

**令和3年度（2021年）**

**箕輪町地球温暖化対策実行計画策定に関する**

**アンケート調査結果**

**～住民アンケート～**

箕輪町役場 住民環境課

## 目次

調査概要 .....	1
調査結果 .....	1
はじめに、あなた自身についてお伺いします。 .....	1
ご自宅の省エネ対策についてお伺いします。 .....	3
地球温暖化についてお伺いします。 .....	9
「エシカル消費」についてお伺いします。 .....	15
「新エネルギー」についてお伺いします。 .....	19
「持続可能な開発目標（SDG s）」についてお伺いします。 .....	24
「気候変動への適応」についてお伺いします。 .....	24
「箕輪町の将来」についてお伺いします。 .....	29
自由意見 .....	39
用語解説 .....	50

## 調査概要

### ① 調査の目的

本調査は、住民の皆様や行政、企業が一丸となって地球温暖化対策に取り組むための実行計画「地方公共団体実行計画（区域施策編）」策定のための基礎調査を目的として実施しました。

町民の皆様には「省エネ対策の取り組み」や「地球温暖化についてのどの程度関心を持っているか」などご意見をお伺いし、これからのまちづくりに反映させていくことを目的として実施するものです。

### ② 調査方法

仕様項目	仕様
調査対象者	町内在住の20歳以上の町民1,000人（無作為）
調査方法	郵送（一部ネット回答）
調査期間	令和3年7月8日から令和3年7月26日まで

### ③ 回答結果

回答数 計464件

### ④ 本報告書中の記号、調査結果の数値及び分析について

n 総回答者数（number）をあらわす。「n=100」は、総回答者数が100人ということ。統計調査ではnをサンプル（標本）のサイズと呼び、その標本の大きさを示す数値となる。

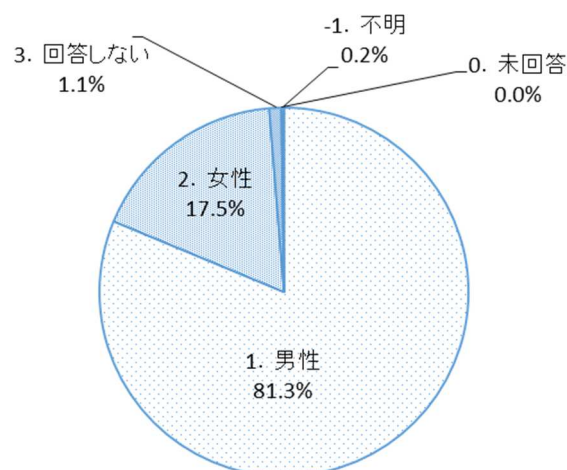
回答率 各回答項目の回答率は、総回答者数nに対する比率を求めた。小数点第二位を四捨五入しているため、各回答率の合計が100%にならない場合もある。

## 調査結果

はじめに、あなた自身についてお伺いします。

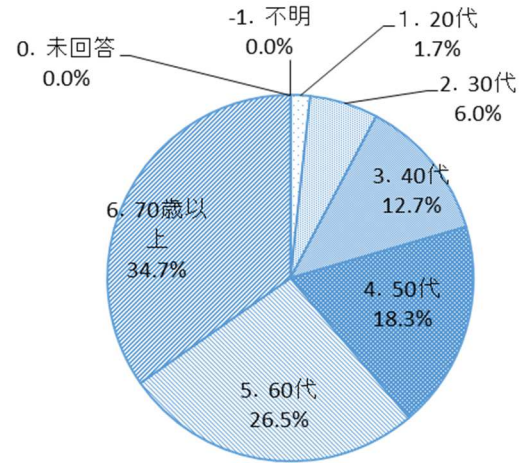
### F1 あなたの性別は。

	N	%
1. 男性	377	81.3%
2. 女性	81	17.5%
3. 回答しない	5	1.1%
0. 未回答	0	0.0%
-1. 不明	1	0.2%
回答者数 n	464	100.0%



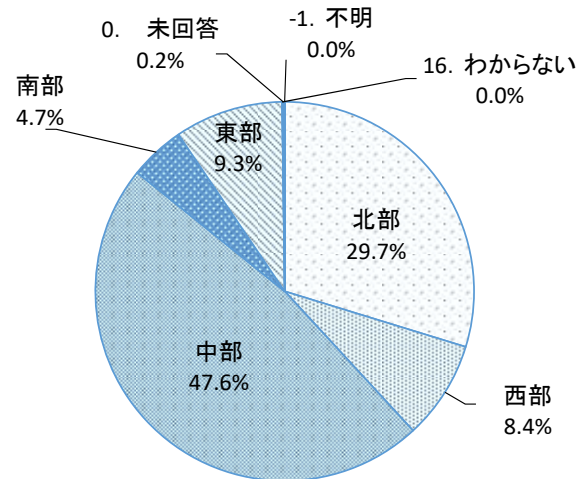
**F2 あなたの年齢は。**

	N	%
1. 20代	8	1.7%
2. 30代	28	6.0%
3. 40代	59	12.7%
4. 50代	85	18.3%
5. 60代	123	26.5%
6. 70歳以上	161	34.7%
0. 未回答	0	0.0%
-1. 不明	0	0.0%
回答者数 n	464	100.0%



**F3 あなたのお住まいの地域は。**

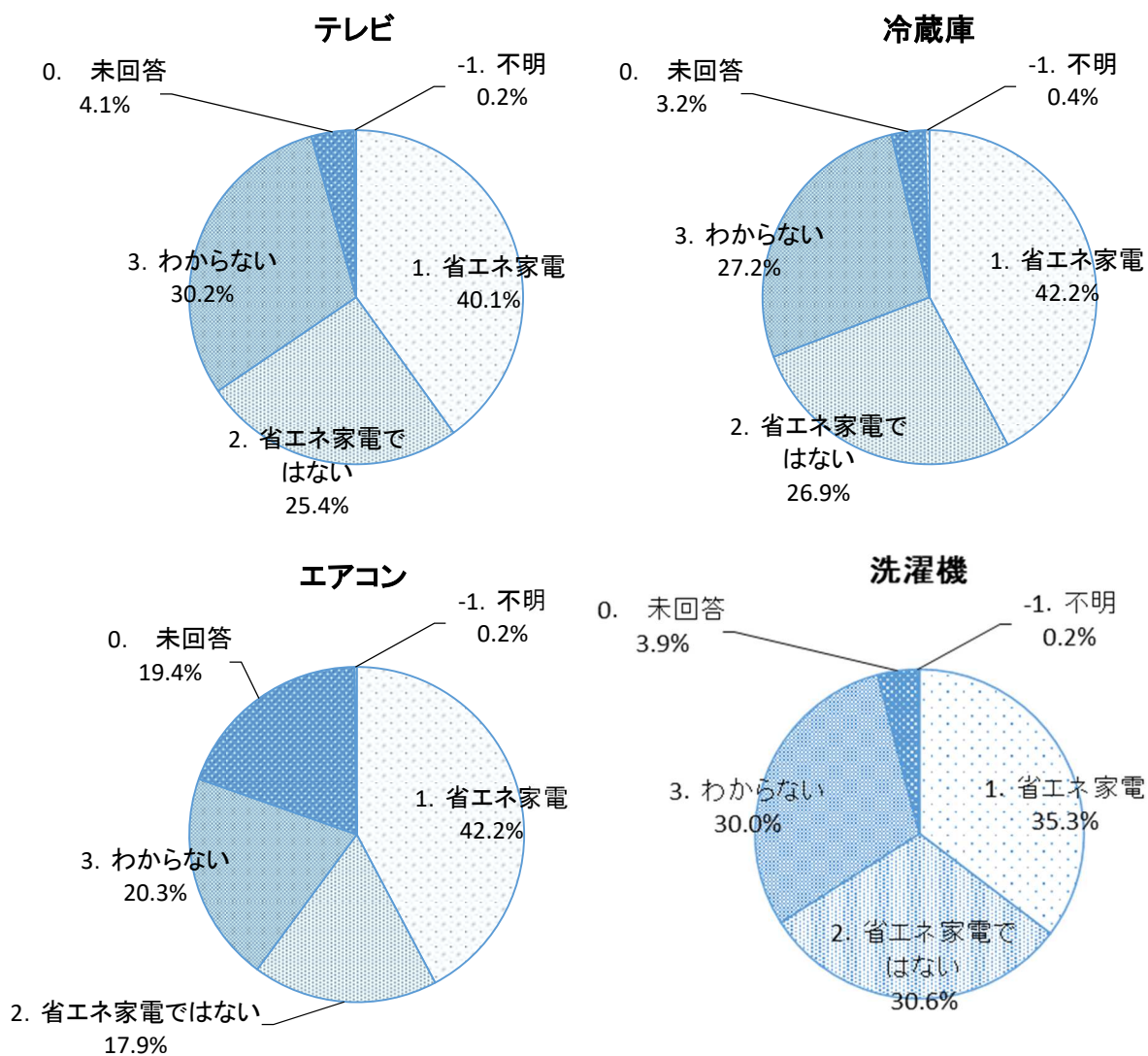
	N	%
北部	138	29.7%
1. 沢区	94	20.3%
2. 大出区	33	7.1%
3. 八乙女区	11	2.4%
西部	39	8.4%
4. 下古田区	6	1.3%
5. 上古田区	18	3.9%
9. 富田区	7	1.5%
10. 中曽根区	8	1.7%
中部	221	47.6%
6. 中原区	6	1.3%
7. 松島区	108	23.3%
8. 木下区	107	23.1%
南部	22	4.7%
11. 三日町区	13	2.8%
12. 福与区	9	1.9%
東部	43	9.3%
13. 長岡区	17	3.7%
14. 南小河内区	13	2.8%
15. 北小河内区	13	2.8%
16. わからない	0	0.0%
0. 未回答	1	0.2%
-1. 不明	0	0.0%
回答者数 n	464	100.0%



ご自宅の省エネ対策についてお伺いします。

問1 ご自宅の家電製品は、省エネ家電を使用していますか。それぞれの設置について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

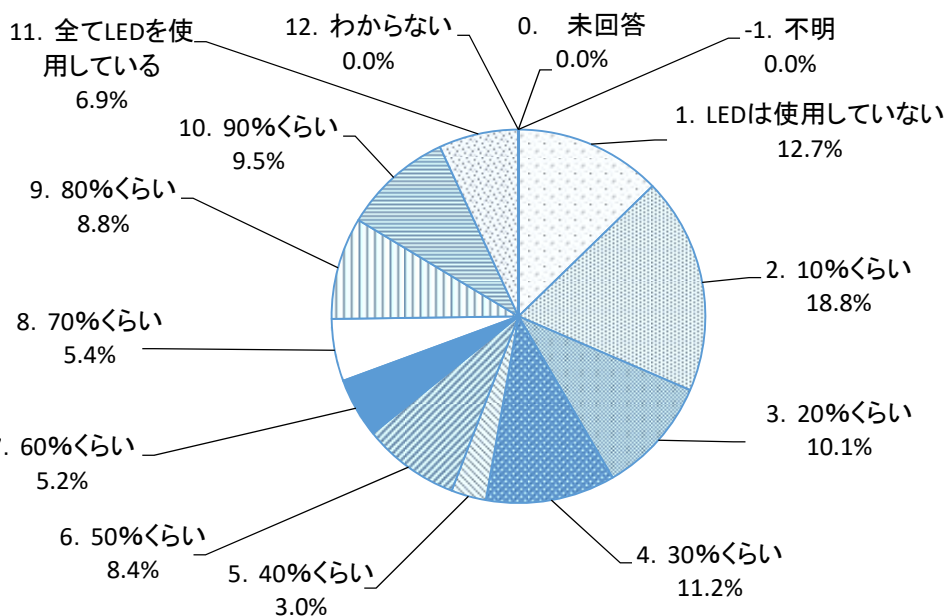
4つの家電製品について、省エネ家電の導入は4割ほどであった。洗濯機は35.3%と低く、冷蔵庫およびエアコンは42.2%、テレビは40.1%であった。



	テレビ	冷蔵庫	エアコン	洗濯機
1. 省エネ家電	40.1%	42.2%	42.2%	35.3%
2. 省エネ家電ではない	25.4%	26.9%	17.9%	30.6%
3. わからない	30.2%	27.2%	20.3%	30.0%
0. 未回答	4.1%	3.2%	19.4%	3.9%
-1. 不明	0.2%	0.4%	0.2%	0.2%
回答者数 n	464	464	464	464

**問2 ご自宅の照明器具のうち、LEDランプ・LED照明器具を使用している割合はどのくらいですか。**

「8割以上導入している家庭」が25.2%、「2割以下」が41.6%となり、導入が進んでいない家庭が多いことがうかがえた。



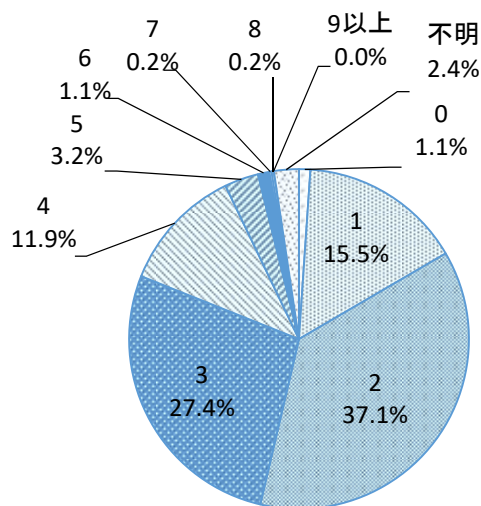
	N	%
1. LED は使用していない	59	12.7%
2. 10%くらい	87	18.8%
3. 20%くらい	47	10.1%
4. 30%くらい	52	11.2%
5. 40%くらい	14	3.0%
6. 50%くらい	39	8.4%
7. 60%くらい	24	5.2%
8. 70%くらい	25	5.4%
9. 80%くらい	41	8.8%
10. 90%くらい	44	9.5%
11. 全てLED を使用している	32	6.9%
12. わからない	0	0.0%
0. 未回答	0	0.0%
-1. 不明	0	0.0%
回答者数 n	464	100.0%

**問3 ご家族で所有している車の台数と、そのうちのエコカー（ハイブリッド車、電気自動車、燃料電池自動車、水素自動車、天然ガス自動車、低燃費自動車など）の台数を教えてください。**

車の所有台数は2台 37.1%、3台 27.4%、1台 15.5%、4台 11.9%となった。2～3台を所有する家庭が64.5%を占めた。内エコカーの台数は0台 39.4%、1台 34.1%であった。

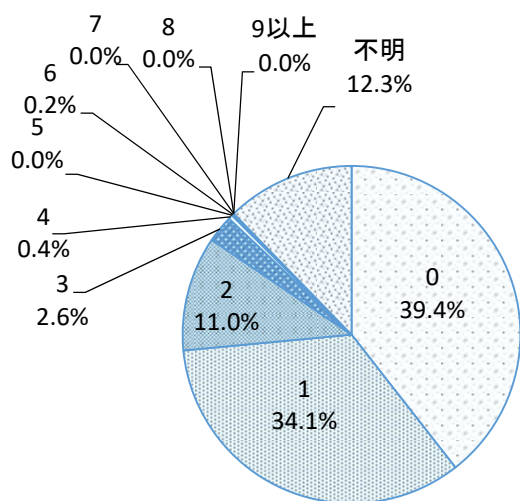
所有台数

台数	N	%
0	5	1.1%
1	72	15.5%
2	172	37.1%
3	127	27.4%
4	55	11.9%
5	15	3.2%
6	5	1.1%
7	1	0.2%
8	1	0.2%
9以上	0	0.0%
不明	11	2.4%
回答者数 n	464	100.0%



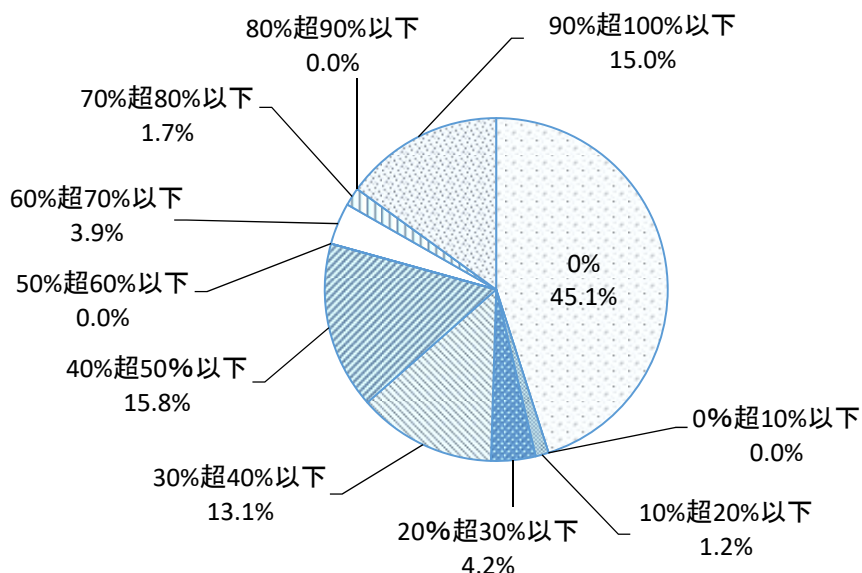
内エコカーの台数

台数	N	%
0	183	39.4%
1	158	34.1%
2	51	11.0%
3	12	2.6%
4	2	0.4%
5	0	0.0%
6	1	0.2%
7	0	0.0%
8	0	0.0%
9以上	0	0.0%
不明	57	12.3%
回答者数 n	464	100.0%





車を所有している家庭について、所有台数全体に対するエコカーの所有割合を算出し、その度数分布を調べた。エコカー所有割合 0%（エコカーを所有していない）が 45.1% で最も多かった。一方で、エコカー所有割合 30%超 40%以下が 13.1%、40%超 50%以下が 15.8% で合わせて 28.9% であった。また、2～3 台に 1 台の割合でエコカーを所有する家庭が 3 割弱あることがうかがえた。



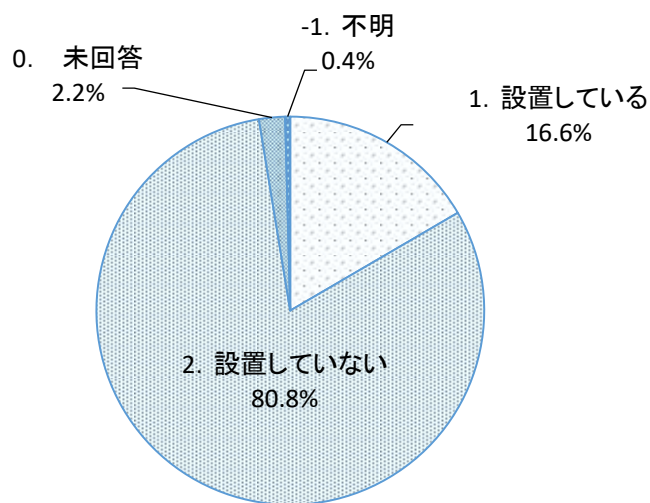
区間	N	%
0%	183	45.1%
0%超 10%以下	0	0.0%
10%超 20%以下	5	1.2%
20%超 30%以下	17	4.2%
30%超 40%以下	53	13.1%
40%超 50%以下	64	15.8%
50%超 60%以下	0	0.0%
60%超 70%以下	16	3.9%
70%超 80%以下	7	1.7%
80%超 90%以下	0	0.0%
90%超 100%以下	61	15.0%
有効回答合計	406	100.0%



**問4 ご自宅には太陽光発電システムが設置されていますか。また、設置されている場合、太陽電池出力容量はどの程度ですか。**

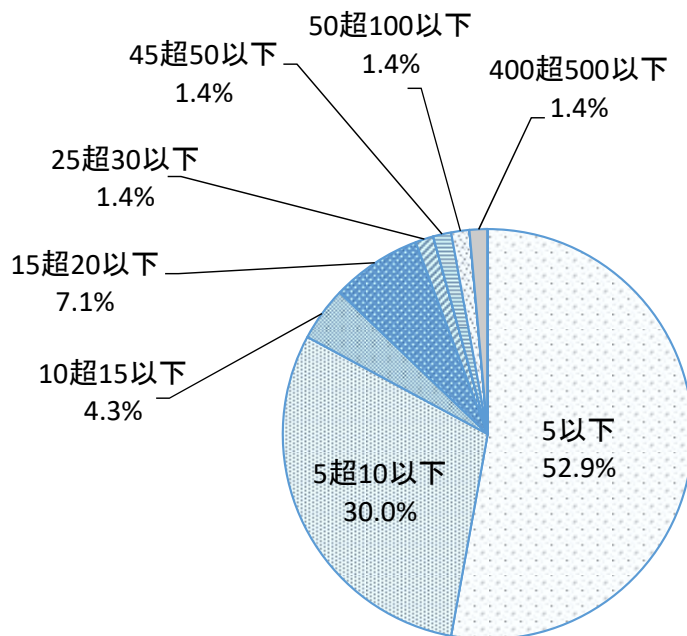
「設置していない」が80.8%であり、「設置している」16.6%を大きく上回った。

	N	%
1. 設置している	77	16.6%
2. 設置していない	375	80.8%
0. 未回答	10	2.2%
-1. 不明	2	0.4%
回答者数 n	464	100.0%



設置されている太陽電池の出力容量は5kW以下が52.9%、5kW超10kW以下が30.0%となり、出力容量10kW以下が8割を超えた。

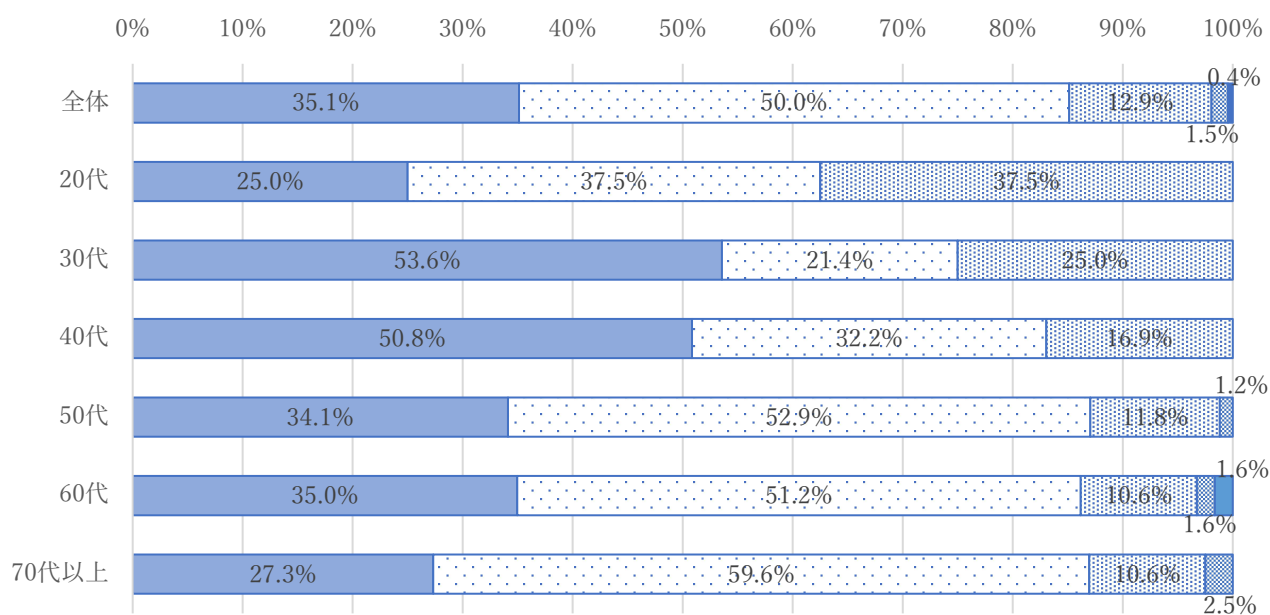
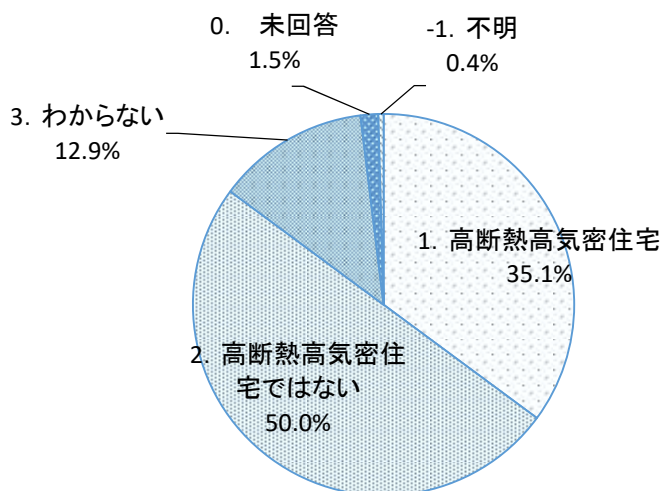
区間 (kW)	N	%
5以下	37	52.9%
5超10以下	21	30.0%
10超15以下	3	4.3%
15超20以下	5	7.1%
20超25以下	0	0.0%
25超30以下	1	1.4%
30超35以下	0	0.0%
35超40以下	0	0.0%
40超45以下	0	0.0%
45超50以下	1	1.4%
50超100以下	1	1.4%
100超200以下	0	0.0%
200超300以下	0	0.0%
300超400以下	0	0.0%
400超500以下	1	1.4%
500超	0	0.0%
有効回答合計	70	100.0%



問5 ご自宅は高断熱高気密住宅※1ですか。

「高断熱高気密住宅ではない」が50.0%と最も多く、次いで「高断熱高気密住宅」35.1%の順となった。70代以上では「高断熱高気密住宅ではない」が59.6%と最も多く、30代は「高断熱高気密住宅」が53.6%と最も多かった。

	N	%
1. 高断熱高気密住宅	163	35.1%
2. 高断熱高気密住宅ではない	232	50.0%
3. わからない	60	12.9%
0. 未回答	7	1.5%
-1. 不明	2	0.4%
回答者数 n	464	100.0%



■ 1. 高断熱高気密住宅    □ 2. 高断熱高気密住宅ではない    ▨ 3. わからない    ■ 0. 未回答    ■ -1. 不明

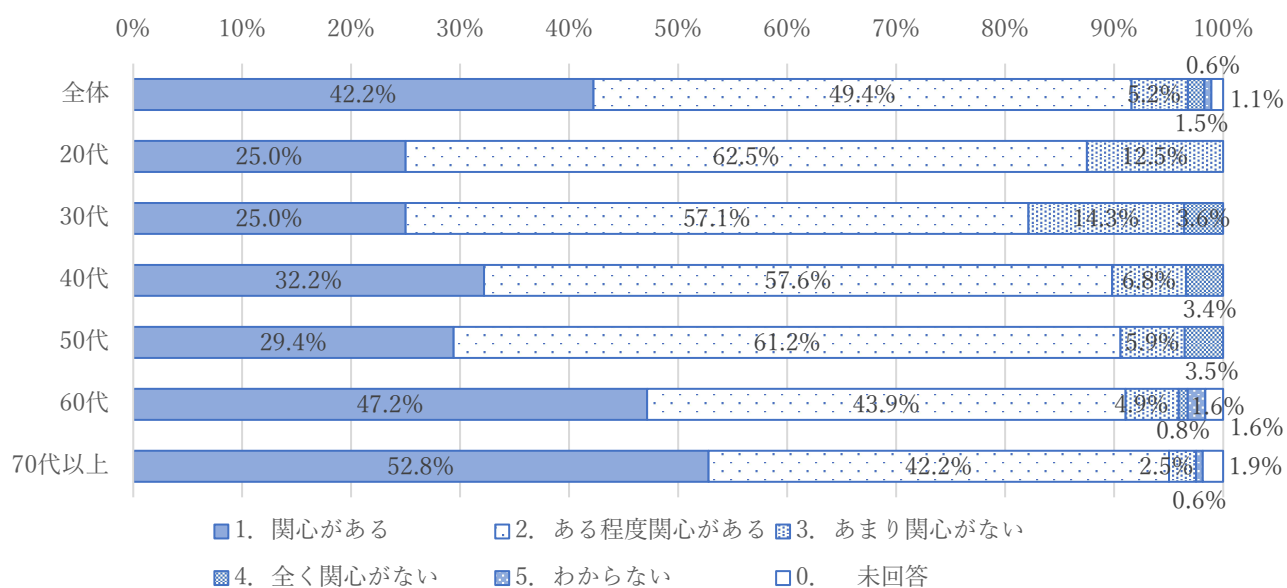
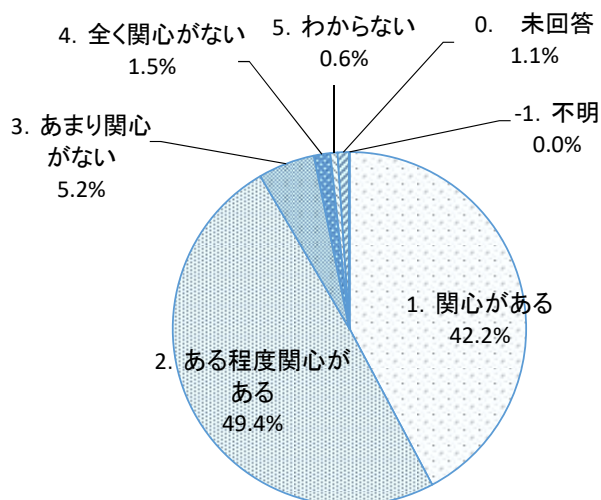
	回答者数 n	1. 高断熱高気密住宅	2. 高断熱高気密住宅ではない	3. わからない	0. 未回答	-1. 不明
20代	8	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%
30代	28	53.6%	21.4%	25.0%	0.0%	0.0%
40代	59	50.8%	32.2%	16.9%	0.0%	0.0%
50代	85	34.1%	52.9%	11.8%	1.2%	0.0%
60代	123	35.0%	51.2%	10.6%	1.6%	1.6%
70代～	161	27.3%	59.6%	10.6%	2.5%	0.0%

地球温暖化についてお伺いします。

問6 あなたは、地球温暖化、オゾン層の破壊、異常気象などの環境問題に関心がありますか。

「関心がある」42.2%、「ある程度関心がある」49.4%、合わせて91.6%となり、9割を超える人が環境問題に関心があると答えた。年代別では30代が「関心がある」、「ある程度関心がある」と回答した割合が最も少なかった。

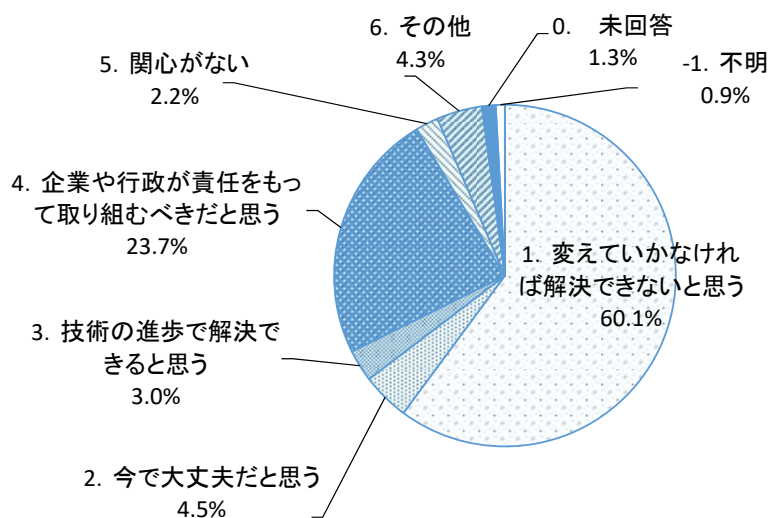
	N	%
1. 関心がある	196	42.2%
2. ある程度関心がある	229	49.4%
3. あまり関心がない	24	5.2%
4. 全く関心がない	7	1.5%
5. わからない	3	0.6%
0. 未回答	5	1.1%
-1. 不明	0	0.0%
回答者数 n	464	100.0%



	回答者数 n	1. 関心がある	2. ある程度関心がある	3. あまり関心がない	4. 全く関心がない	5. わからない	0. 未回答
20代	8	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	28	25.0%	57.1%	14.3%	3.6%	0.0%	0.0%
40代	59	32.2%	57.6%	6.8%	3.4%	0.0%	0.0%
50代	85	29.4%	61.2%	5.9%	3.5%	0.0%	0.0%
60代	123	47.2%	43.9%	4.9%	0.8%	1.6%	1.6%
70代以上	161	52.8%	42.2%	2.5%	0.0%	0.6%	1.9%

問7 地球温暖化について、あなたの考えに近いものを選んでください。

「変えていかなければ解決できないと思う」が60.1%で最も高かった。次いで「企業や行政が責任を持って取り組むべきだと思う」23.7%の順となった。



	N	%
1. 変えていかなければ解決できないと思う	279	60.1%
2. 今で大丈夫だと思う	21	4.5%
3. 技術の進歩で解決できると思う	14	3.0%
4. 企業や行政が責任をもって取り組むべきだと思う	110	23.7%
5. 関心がない	10	2.2%
6. その他	20	4.3%
0. 未回答	6	1.3%
-1. 不明	4	0.9%
回答者数 n	464	100.0%

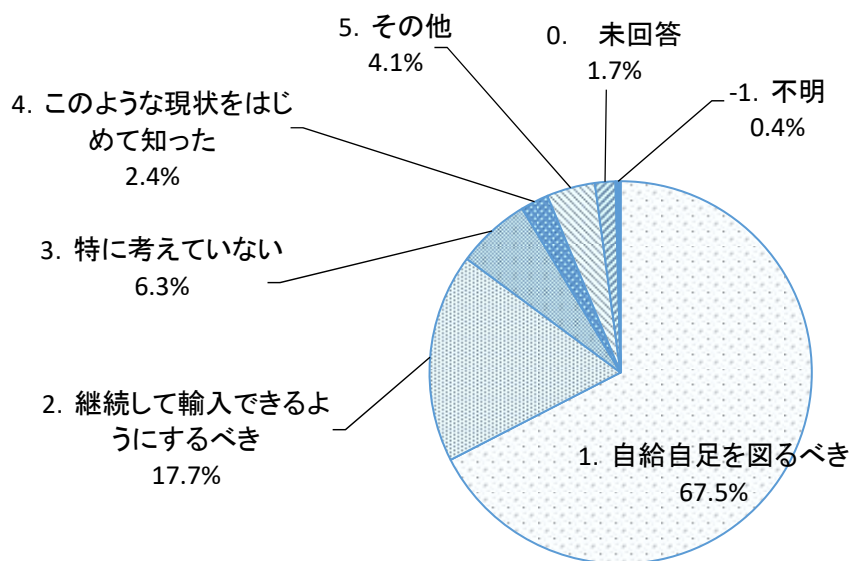
その他

個人・企業・行政などで取り組む	個人、企業、行政が三者三様にできることを取り組むべき。
	個人も企業も行政も取り組むべき。
	一般人も企業も取り組まなければならないと思う。
	一人一人の意識の高さが必要、更に国際的な取り組み。
	地球人全員が考えなければだめだと思う。
	①④と回答（2名回答）
	①・④両方でないと変わらない。
	世界が一丸となって取り組むことが重要である。
	企業、行政、市民がそれぞれの立場でできることをやらないと厳しい。

国が取り組む	2030年までに、国（世界）が強制的な施策をとらない限り温暖化は止まらない。 個人の努力には限度があり、計画的な施策を国が行うべき。
個人で取り組む	今最低限できることをしていきたい。
情報	温暖化でどんなことが行われているか、箕輪町では何がおこっているのか、情報があきらかになることで、個人、企業、行政が何に取り組むか、理解でき、実行できるのではないか。 テレビで嘘ばかり報道しているようでは、解決できない。
解決は難しい	申し訳ないがこのアンケートが温暖化につながると思う。これではなにが変わるのか疑問だ。 どうにもならないことの方が多いと思う。
技術・自然絵エネルギーで対策	化石燃料と原子力不使用、水力地力太陽光等々の自然エネルギーを使用。 ①と③の組み合わせだと思う。
必要ない	温暖化などしていないのだから必要ない。
その他	①のアンダーライン部を「全人類」に変更

**問 8 日本で消費されるすべてのエネルギー資源の多くを海外からの輸入に頼っている現状について、あなたはどのように考えていますか。**

「自給自足を図るべき」が 67.5%と最も高く、次いで「継続して輸入できるようにするべき」が 17.7%の順となった。



	N	%
1. 自給自足を図るべき	313	67.5%
2. 継続して輸入できるようにするべき	82	17.7%
3. 特に考えていない	29	6.3%
4. このような現状をはじめて知った	11	2.4%
5. その他	19	4.1%
0. 未回答	8	1.7%
-1. 不明	2	0.4%
回答者数 n	464	100.0%

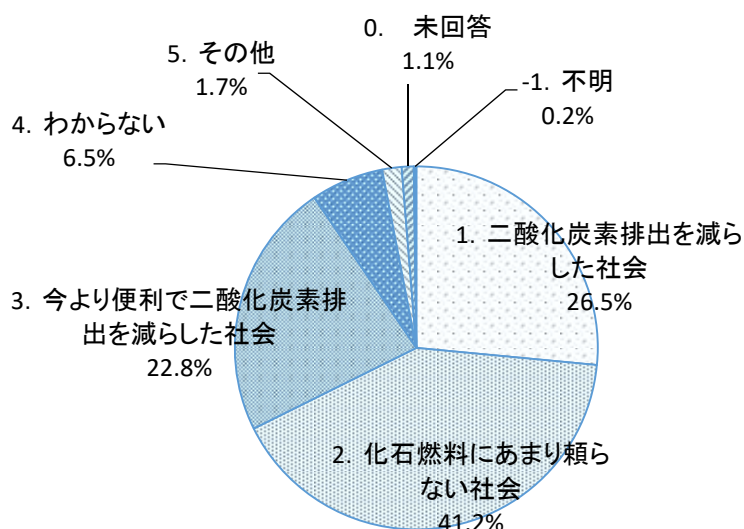
### その他

資源を開発	自給自足を図るべきではあるが、原子力以外で考えるべき。太陽光も土地を荒してしまうので、自然を壊さずエネルギー資源を作れるよう考えてほしい。
	利益追求からフリーエネルギーの誕生を望みます。
	自給自足のために代替え資源を開発すべき、投資を。
	日本企業に頑張ってもらい水素エネルギーを資源に考えていく。
	輸入を継続しつつ、水素エネルギーや地熱発電などの新しいエネルギー資源の実用化に注力して徐々に輸入偏重からの脱却を模索すべき。
	28年以降の第七坑区の開発に期待
自給自足を促進	100%は無理にしても、自給率を上げる努力をするべき。
	自給自足の割合を増やすべき。
	すでに多様のはずだが、自給比率を高める努力が必要。
自給自足と輸入を併用	自給比率を高める努力は必要だが100%とはできず、最低限の輸入は確保できるようにすべき。
	自給自足をはかるとともに、継続して輸入できるようにするべき。（2名回答）
	世界で協力
国内だけでは不可能	自国で調達できればいいと思うが、ほぼ不可能なことだと考えます。
	国内だけでは無理だろう。
輸入は不必要	エネルギー資源は化石燃料だから問7のように輸入は不必要。
原子力は反対	自給自足は理想だが、原子力に頼るのも反対。
その他	悲しい現実だが自然を破壊しているのは人間。



**問9 地球温暖化を防ぐために、私たちが目指すべき化石燃料消費を減らして温室効果ガス(二酸化炭素など)をあまり排出しない社会とはどのようなものですか。**

「化石燃料にあまり頼らない社会」が41.2%と最も高く、「二酸化炭素排出を減らした社会」26.5%、「今より便利で二酸化炭素排出を減らした社会」22.8%と続いた。年代別では20代～40代が「二酸化炭素排出を減らした社会」と回答した割合が低く、50代以上が高い傾向にある。反対に、60代以上が「今より便利で二酸化炭素排出を減らした社会」と回答した割合が低く、20代～50代は高い傾向にある。

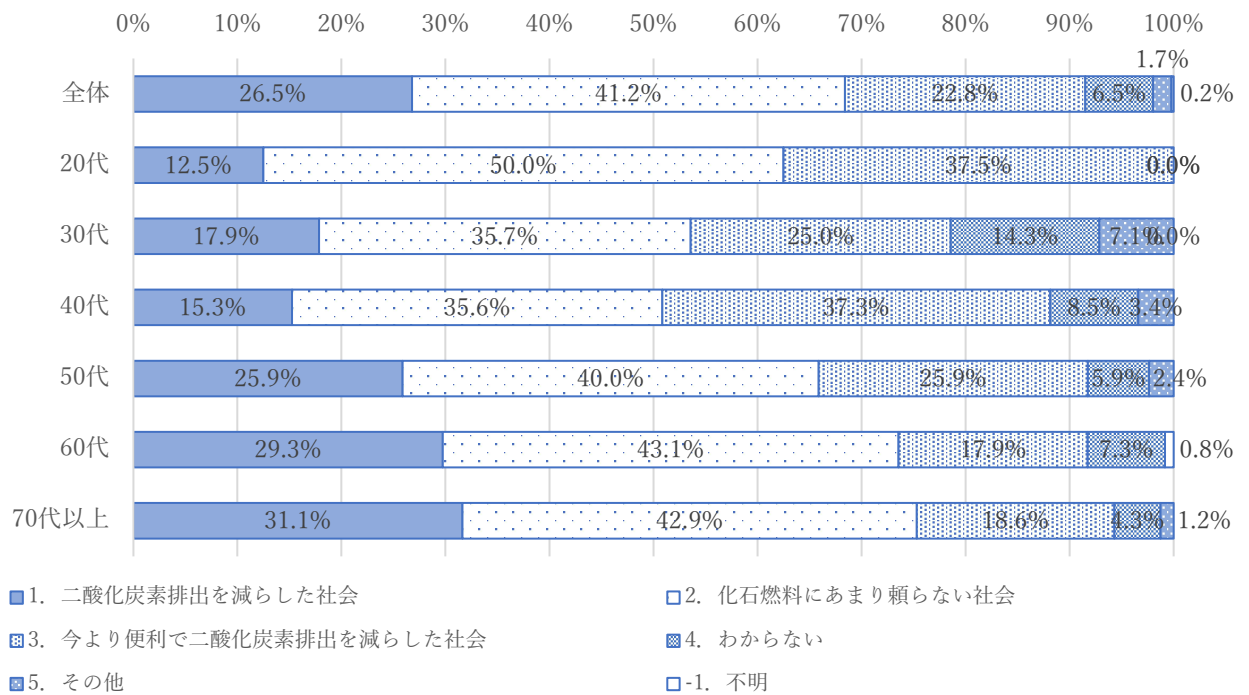


	N	%
1. 二酸化炭素排出を減らした社会	123	26.5%
2. 化石燃料にあまり頼らない社会	191	41.2%
3. 今より便利で二酸化炭素排出を減らした社会	106	22.8%
4. わからない	30	6.5%
5. その他	8	1.7%
0. 未回答	5	1.1%
-1. 不明	1	0.2%
回答者数 n	464	100.0%

その他

原子力発電を促進	電力の安定供給確保を目的とした原子力発電を推進する社会
	原子力発電を100%にする。
太陽光発電などを促進	太陽光と水素使用でCO2をカット。
	電気自動車、太陽光発電
生活向上と温暖化防止	今より便利で二酸化炭素排出を減らした社会を目指しつつ、温室効果ガスを減らす努力をする。
その他	石油製品を効率よく燃やして発電、分別して地中に埋めては意味がない。
	不便な生活と温暖化の問題全てを一緒にしてほしくない。
	テレビで嘘ばかり報道しているようでは、解決できない。



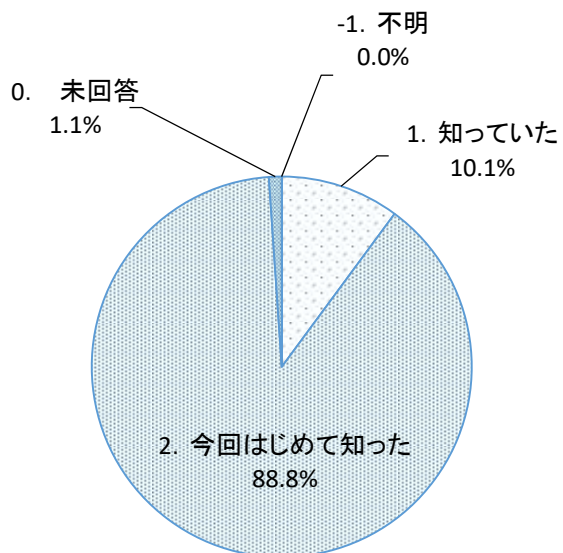


	回答者数 n	1. 二酸化炭素排出を減らした社会	2. 化石燃料にあまり頼らない社会	3. 今より便利で二酸化炭素排出を減らした社会	4. わからない	5. その他	0. 未回答	-1. 不明
20代	8	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	28	17.9%	35.7%	25.0%	14.3%	7.1%	0.0%	0.0%
40代	59	15.3%	35.6%	37.3%	8.5%	3.4%	0.0%	0.0%
50代	85	25.9%	40.0%	25.9%	5.9%	2.4%	0.0%	0.0%
60代	123	29.3%	43.1%	17.9%	7.3%	0.0%	1.6%	0.8%
70代以上	161	31.1%	42.9%	18.6%	4.3%	1.2%	1.9%	0.0%

「エシカル消費」についてお伺いします。

問 10 あなたは「エシカル消費※2」という言葉をご存じでしたか。

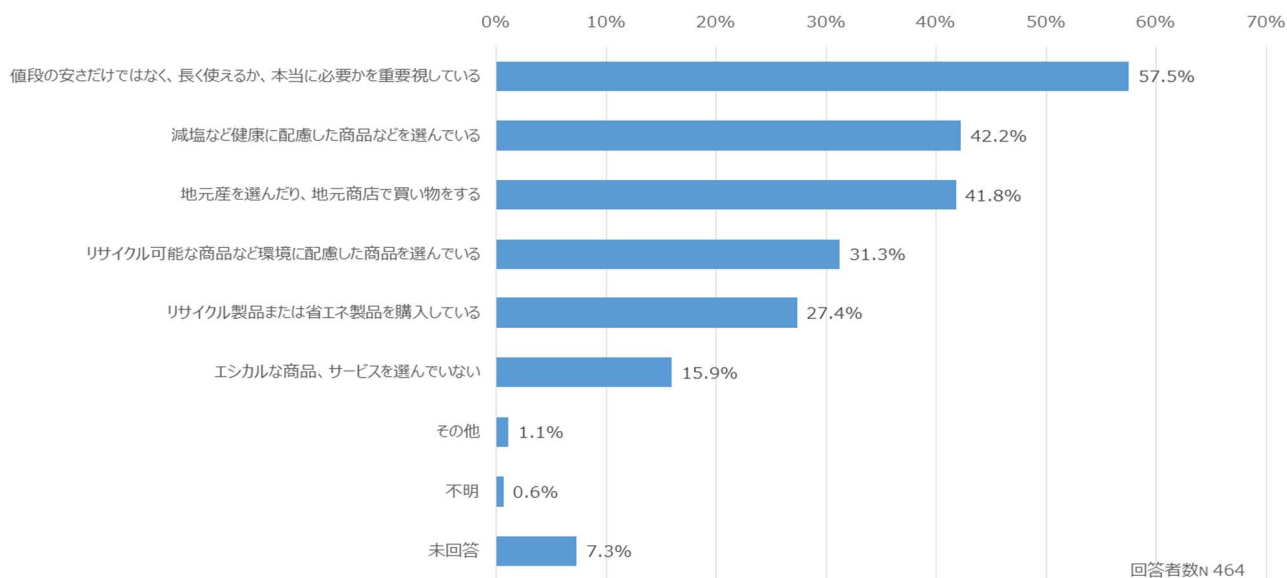
「今回初めて知った」が 88.8%であった。



	N	%
1. 知っていた	47	10.1%
2. 今回初めて知った	412	88.8%
0. 未回答	5	1.1%
-1. 不明	0	0.0%
回答者数 n	464	100.0%

問 11 「エシカル消費」についてあなたが日頃から取り組んでいることは何ですか。(複数回答可)

「値段の安さだけでなく、長く使えるか、本当に必要かを重視している」が 57.5%と最も高く、次いで「減塩など健康に配慮した商品などを選んでいる」42.2%、「地元産を選んだり、地元商店で買い物をする」41.8%と続いた。



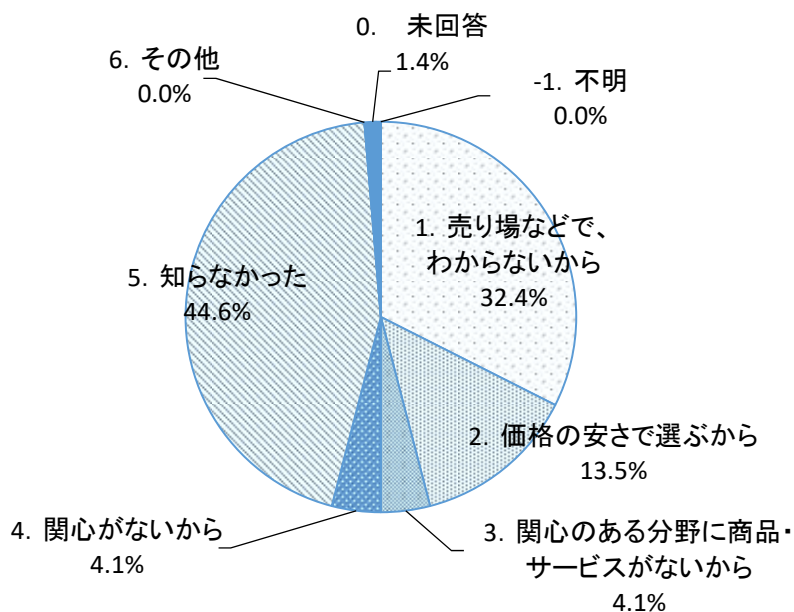
	N	%
値段の安さだけでなく、長く使えるか、本当に必要かを重視している	267	57.5%
地元産を選んだり、地元商店で買い物をする	194	41.8%
減塩など健康に配慮した商品などを選んでいる	196	42.2%
リサイクル可能な商品など環境に配慮した商品を選んでいる	145	31.3%
リサイクル製品または省エネ製品を購入している	127	27.4%
その他	5	1.1%
エシカルな商品、サービスを選んでいない	74	15.9%
不明	3	0.6%
未回答	34	7.3%
回答者数 n	464	
回答数 N	1,045	
N/n	2.25	

その他

包装	包装について考える。
	商品は簡易包装のものを選ぶ。
住宅	高断熱にして間伐材を薪ストーブで使う。
材質	プラスチック製品はなるべく買わない。
その他	初めて聞いた。
	問10でエシカルをはじめて知ったと回答したので問11は答えようがない。ただし①②は心掛けている。

問 12 問 11 で「⑦エシカルな商品、サービスを選んでいない」と回答された方にお伺いします。エシカルな商品、サービスを選んでいない理由は何ですか。

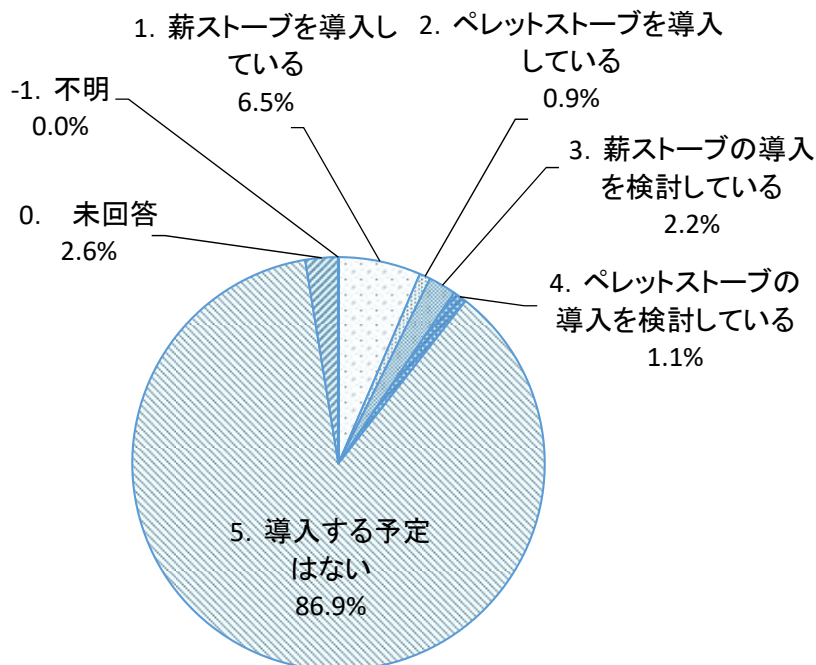
問 11⑦を選択したのは 74 名であった。その理由として、「知らなかった」が 44.6%と最も多く、次いで「売り場などでわからないから」32.4%、「価格の安さで選ぶから」13.5%の順となった。



	N	%
1. 売り場などで、わからないから	24	32.4%
2. 価格の安さで選ぶから	10	13.5%
3. 関心のある分野に商品・サービスがないから	3	4.1%
4. 関心がないから	3	4.1%
5. 知らなかった	33	44.6%
6. その他	0	0.0%
0. 未回答	1	1.4%
-1. 不明	0	0.0%
有効回答数	74	100.0%

問 13 薪ストーブ、ペレットストーブの利用状況についてお伺いします。

「導入する予定はない」が 86.9%と最も高かった。「薪ストーブ・ペレットストーブを導入している」は 7.4%、「検討している」は 3.3%であった。



	N	%
1. 薪ストーブを導入している	30	6.5%
2. ペレットストーブを導入している	4	0.9%
3. 薪ストーブの導入を検討している	10	2.2%
4. ペレットストーブの導入を検討している	5	1.1%
5. 導入する予定はない	403	86.9%
0. 未回答	12	2.6%
-1. 不明	0	0.0%
回答者数 n	464	100.0%

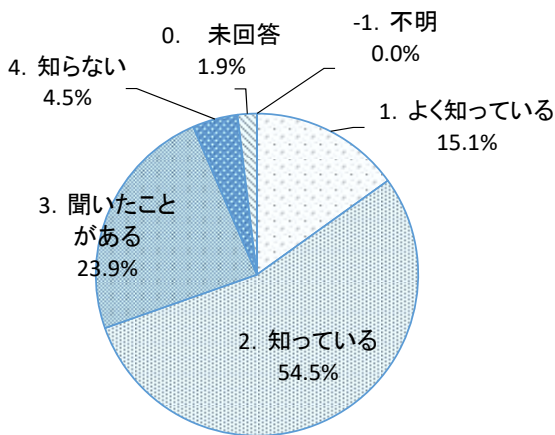
「新エネルギー」についてお伺いします。

問 14 「新エネルギー※3」に関する5つの項目の認知度について伺います。それぞれの施策について、あてはまる番号1つに○印をつけてください。

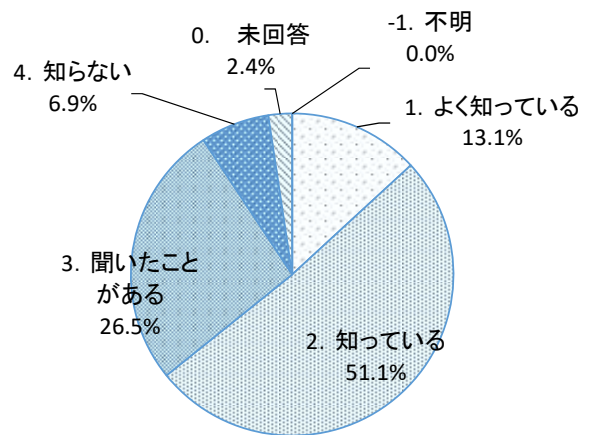
「よく知っている」「知っている」を合わせたポイントは、再生可能エネルギー※4 69.6%、クリーンエネルギー※5 64.2%、燃料電池(エネファーム) ※6 52.2%、電池 (FCV) ※7 43.8%、コージェネレーション※8 14.5%となった。

「知らない」は、コージェネレーション 63.6%、電池 (FCV) 27.4%、燃料電池(エネファーム)11.6%、クリーンエネルギー6.9%、再生可能エネルギー4.5%であった。

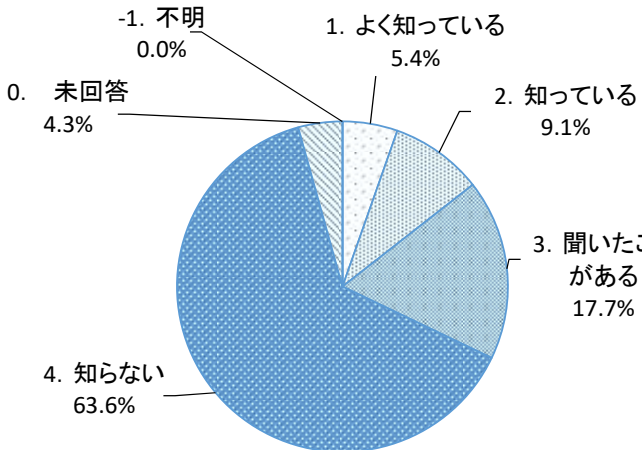
再生可能エネルギー



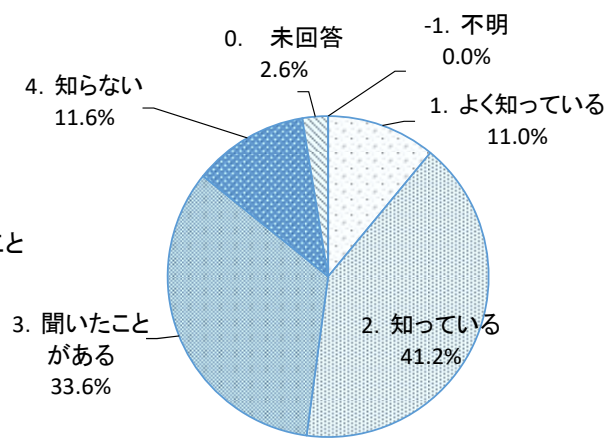
クリーンエネルギー



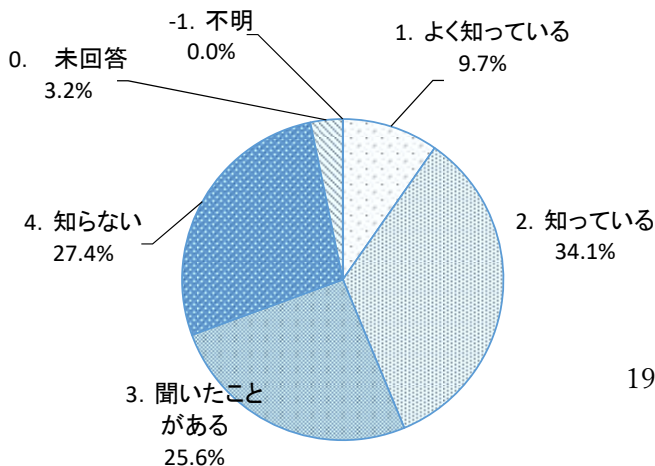
コージェネレーション



燃料電池(エネファーム)



電池 (FCV)



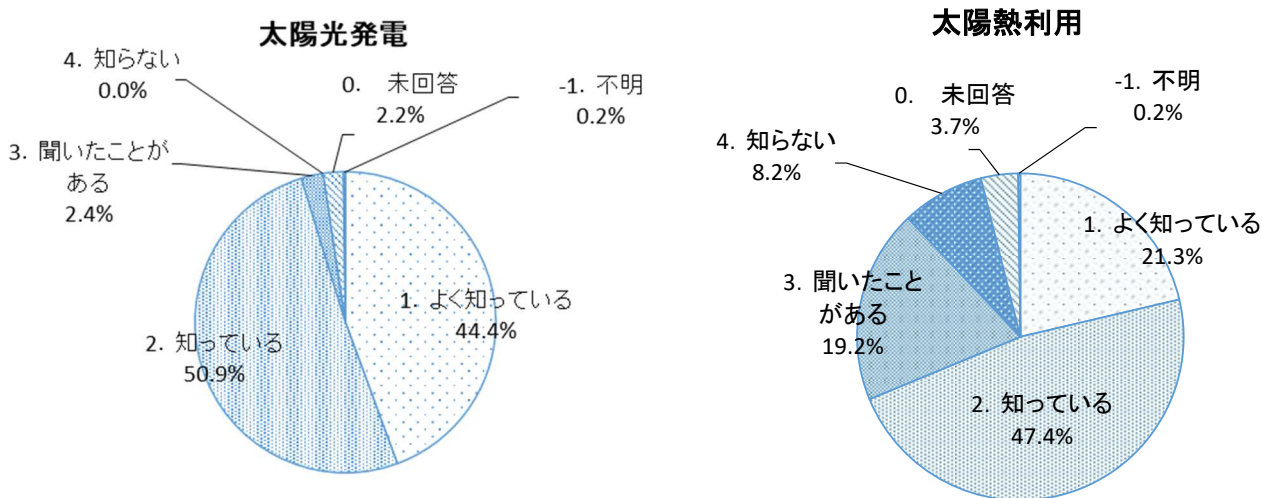
問 14 の結果表

	再生可能 エネルギー	クリーン エネルギー	コージェネレ ーション	燃料電池（エ ネファーム）	電池 (FCV)
1. よく知っている	15.1%	13.1%	5.4%	11.0%	9.7%
2. 知っている	54.5%	51.1%	9.1%	41.2%	34.1%
3. 聞いたことがある	23.9%	26.5%	17.7%	33.6%	25.6%
4. 知らない	4.5%	6.9%	63.6%	11.6%	27.4%
0. 未回答	1.9%	2.4%	4.3%	2.6%	3.2%
-1. 不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数 n	464	464	464	464	464

問 15 「新エネルギー」と呼ばれるものには次のようなものがありますが、それぞれ内容についてどのくらいご存じでしょうか。それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

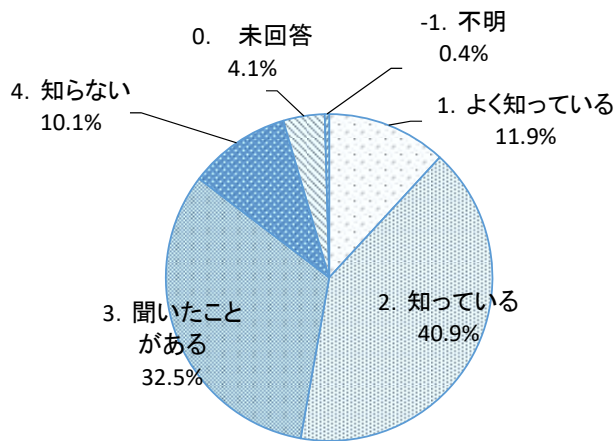
「よく知っている」「知っている」を合わせたポイントは、太陽光発電 95.3%、太陽熱利用 68.7%、地熱発電 59.2%、バイオマスエネルギー52.8%、水素エネルギー52.8%、温度差エネルギー22.0%、となった。

「知らない」は、温度差エネルギー48.8%、水素エネルギー13.6%、バイオマスエネルギー10.1%、地熱発電 9.1%、太陽熱利用 8.2%、太陽光発電 0.0%であった。

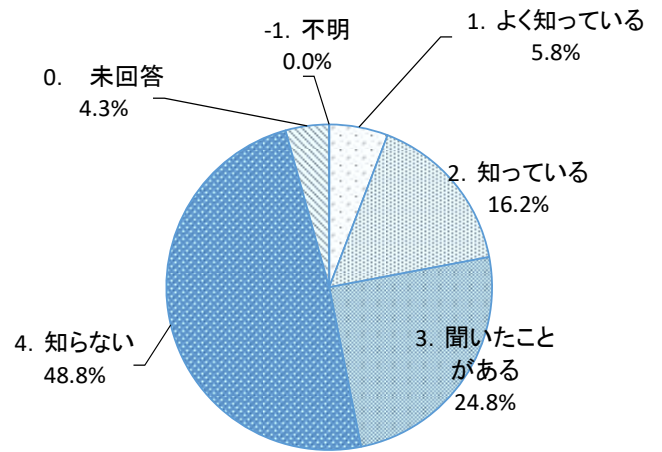




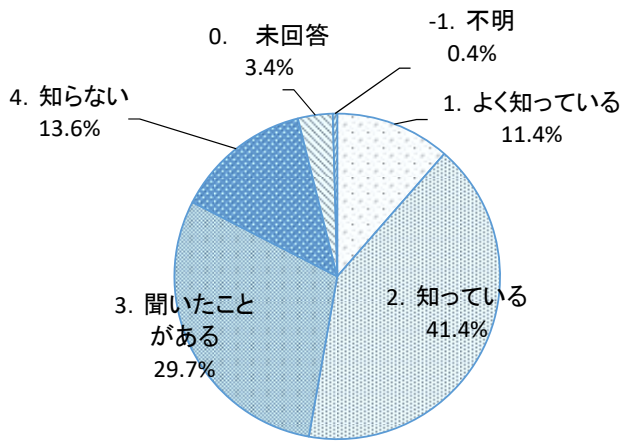
### バイオマスエネルギー



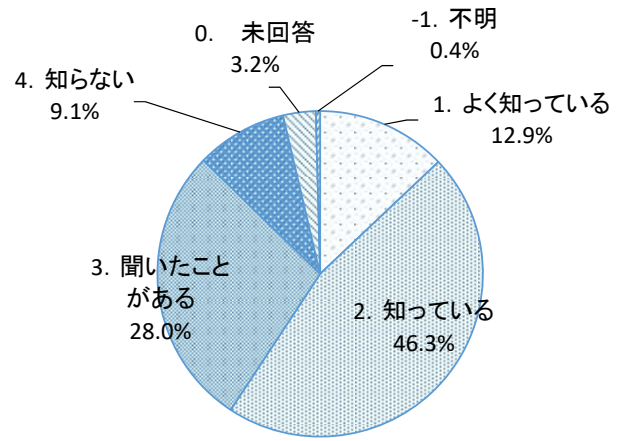
### 温度差エネルギー



### 水素エネルギー



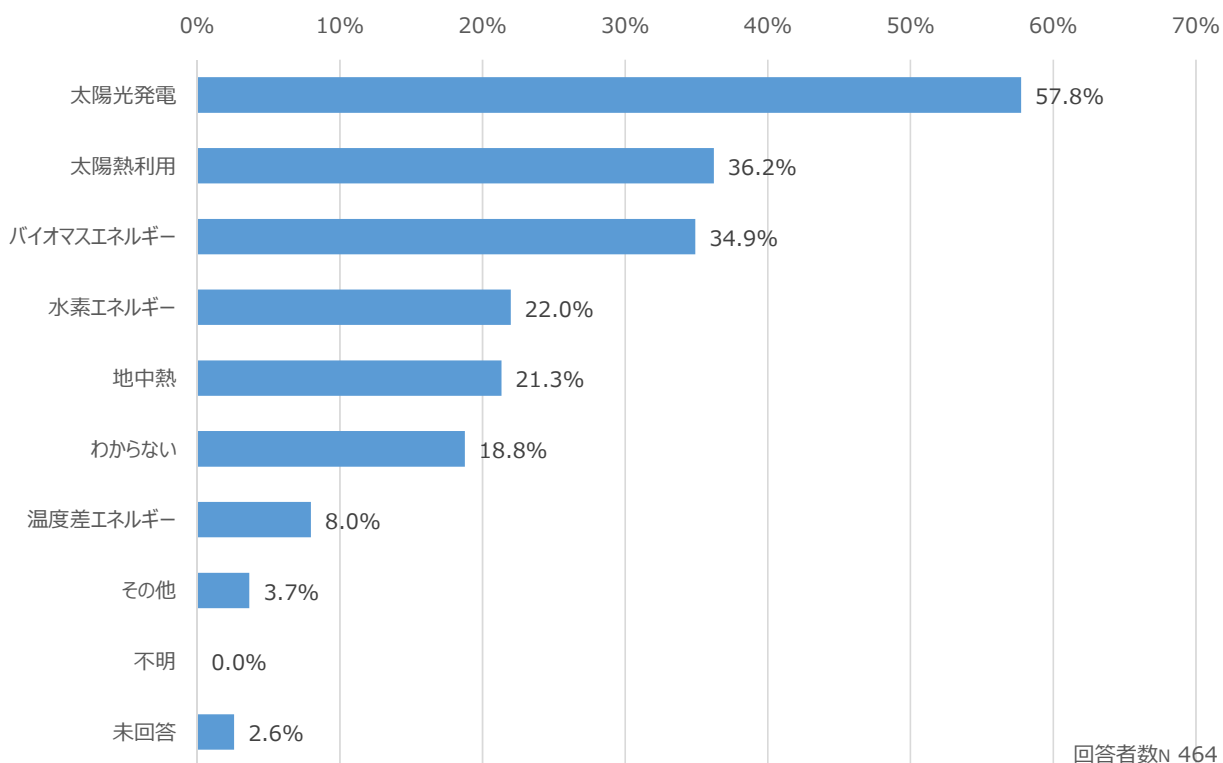
### 地熱発電



	太陽光発電	太陽熱利用	バイオマス エネルギー	温度差 エネルギー	水素 エネルギー	地熱発電
1. よく知っている	44.4%	21.3%	11.9%	5.8%	11.4%	12.9%
2. 知っている	50.9%	47.4%	40.9%	16.2%	41.4%	46.3%
3. 聞いたことがある	2.4%	19.2%	32.5%	24.8%	29.7%	28.0%
4. 知らない	0.0%	8.2%	10.1%	48.8%	13.6%	9.1%
0. 未回答	2.2%	3.7%	4.1%	4.3%	3.4%	3.2%
-1. 不明	0.2%	0.2%	0.4%	0.0%	0.4%	0.4%
回答者数 n	464	464	464	463	464	464

問 16 箕輪町において導入を進めることが、特に重要と考える「新エネルギー」は何だと思えますか。(複数回答可)

「太陽光発電」57.8%が最も多く、次いで「太陽熱利用」36.2%、「バイオマスエネルギー」34.9%の順となった。



	N	%
太陽光発電	268	57.8%
太陽熱利用	168	36.2%
バイオマスエネルギー	162	34.9%
水素エネルギー	102	22.0%
地中熱	99	21.3%
わからない	87	18.8%
温度差エネルギー	37	8.0%
その他	17	3.7%
不明	0	0.0%
未回答	12	2.6%
回答者数 n	464	
回答数 N	952	
N/n	2.05	

その他

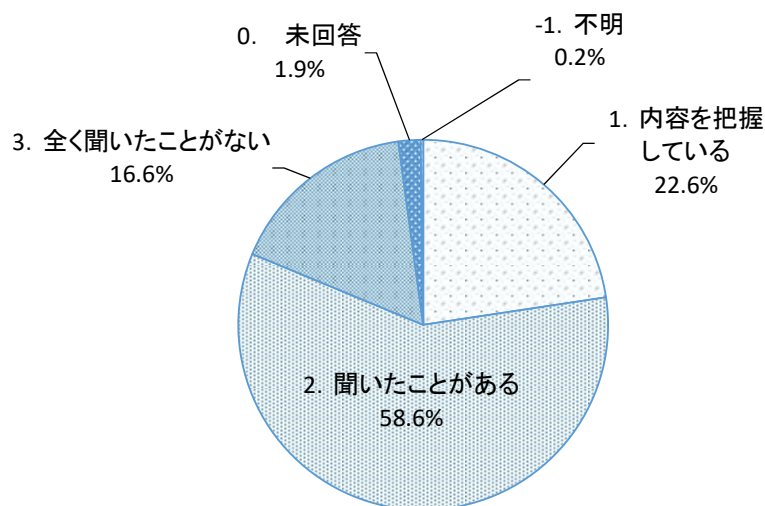
水力	水力発電（4名回答）
	小規模水力発電（3名）
	天竜川など河川・水路利用の小型発電（2名回答）
	水力による発電&水素作成
風力	風力発電（2名回答）
原子力	原子力発電（2名）
その他のエネルギー	アンモニア燃料
	ながた温泉の活用
	フリーエネルギーについて
その他	特に導入しなくてもよい。（2名回答）
	そのまま様子を見る。

「持続可能な開発目標（SDGs）」についてお伺いします。

問 17 平成 27（2015）年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）※9」をご存知ですか。

「聞いたことがある」58.6%が最も多く、次いで「内容を把握している」22.6%、「全く聞いたことがない」16.6%の順となった。

	N	%
1. 内容を把握している	105	22.6%
2. 聞いたことがある	272	58.6%
3. 全く聞いたことがない	77	16.6%
0. 未回答	9	1.9%
-1. 不明	1	0.2%
回答者数 n	464	100.0%

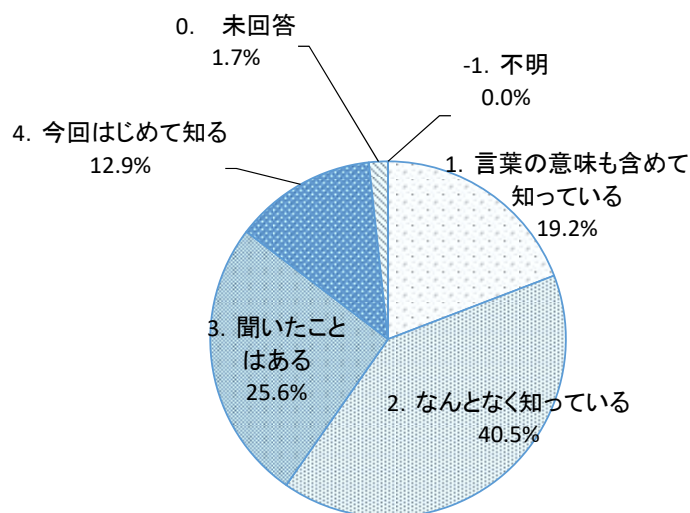


「気候変動への適応」についてお伺いします。

問 18 あなたは「気候変動への適応」という言葉を御存じですか。

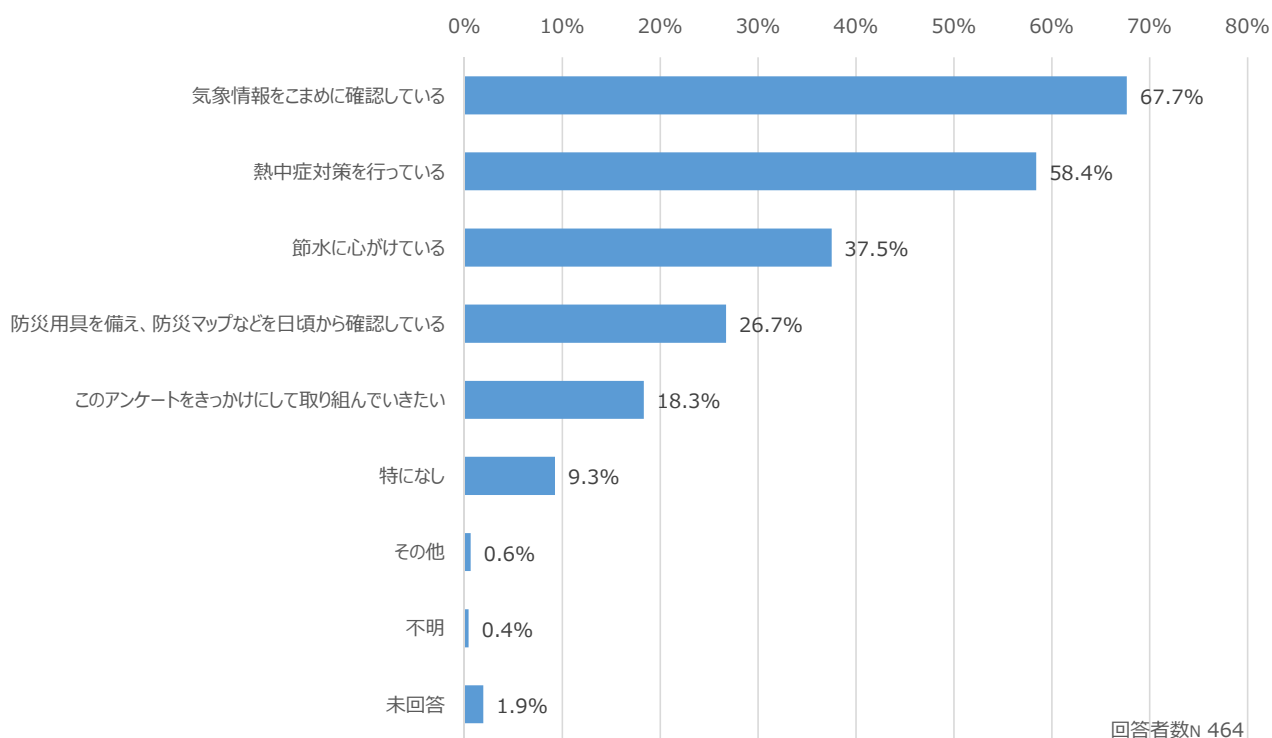
「なんとなく知っている」40.5%が最も多く、次いで「聞いたことはある」25.6%、「言葉の意味を含めて知っている」19.2%の順であった。

	N	%
1. 言葉の意味も含めて知っている	89	19.2%
2. なんとなく知っている	188	40.5%
3. 聞いたことはある	119	25.6%
4. 今回はじめて知る	60	12.9%
0. 未回答	8	1.7%
回答者数 n	464	100.0%



問 19 あなたが「気候変動への適応」について、日頃から取り組んでいることは何ですか。(複数回答可)

「気象情報をこまめに確認している」67.7%で最も多く、次いで「熱中症対策を行っている」58.4%、「節水に心がけている」37.5%、「防災用具を備え、防災マップなどを日頃から確認している」26.7%となった。



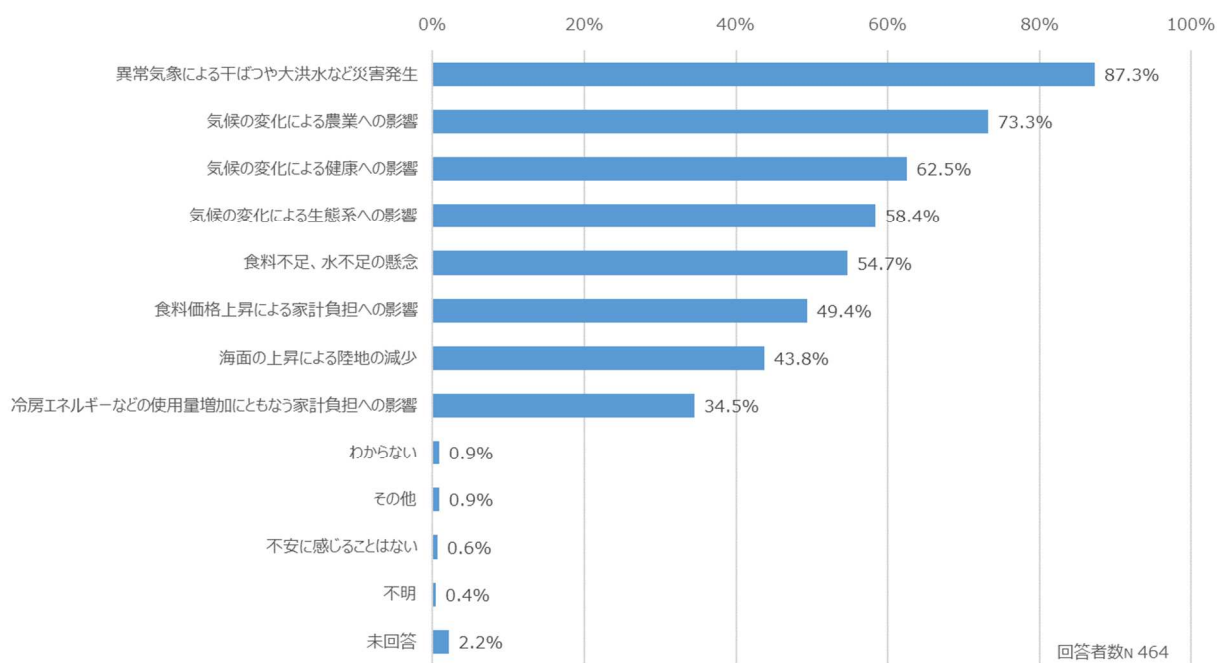
	N	%
気象情報をこまめに確認している	314	67.7%
熱中症対策を行っている	271	58.4%
節水に心がけている	174	37.5%
防災用具を備え、防災マップなどを日頃から確認している	124	26.7%
このアンケートをきっかけにして取り組んでいきたい	85	18.3%
特になし	43	9.3%
その他	3	0.6%
不明	2	0.4%
未回答	9	1.9%
回答者数 n	464	
回答数 N	1,025	
N/n	2.21	

その他

災害	H18の豪雨を忘れないように考えている。
世界情勢	中国、ロシア、米国の取り組み方をみている。
生活	エネルギー使用の効率化

問 20 あなたが気候変動による影響で不安に感じることは何ですか。(複数回答可)

「異常気象による干ばつや大洪水など災害発生」が 87.3%で最も多く、次いで「気候の変化による農業への影響」73.3%の順となった。続いて、「気候の変化による健康への影響」62.5%、「気候の変化による生態系への影響」58.4%「食料不足、水不足の懸念」54.7%などとなった。



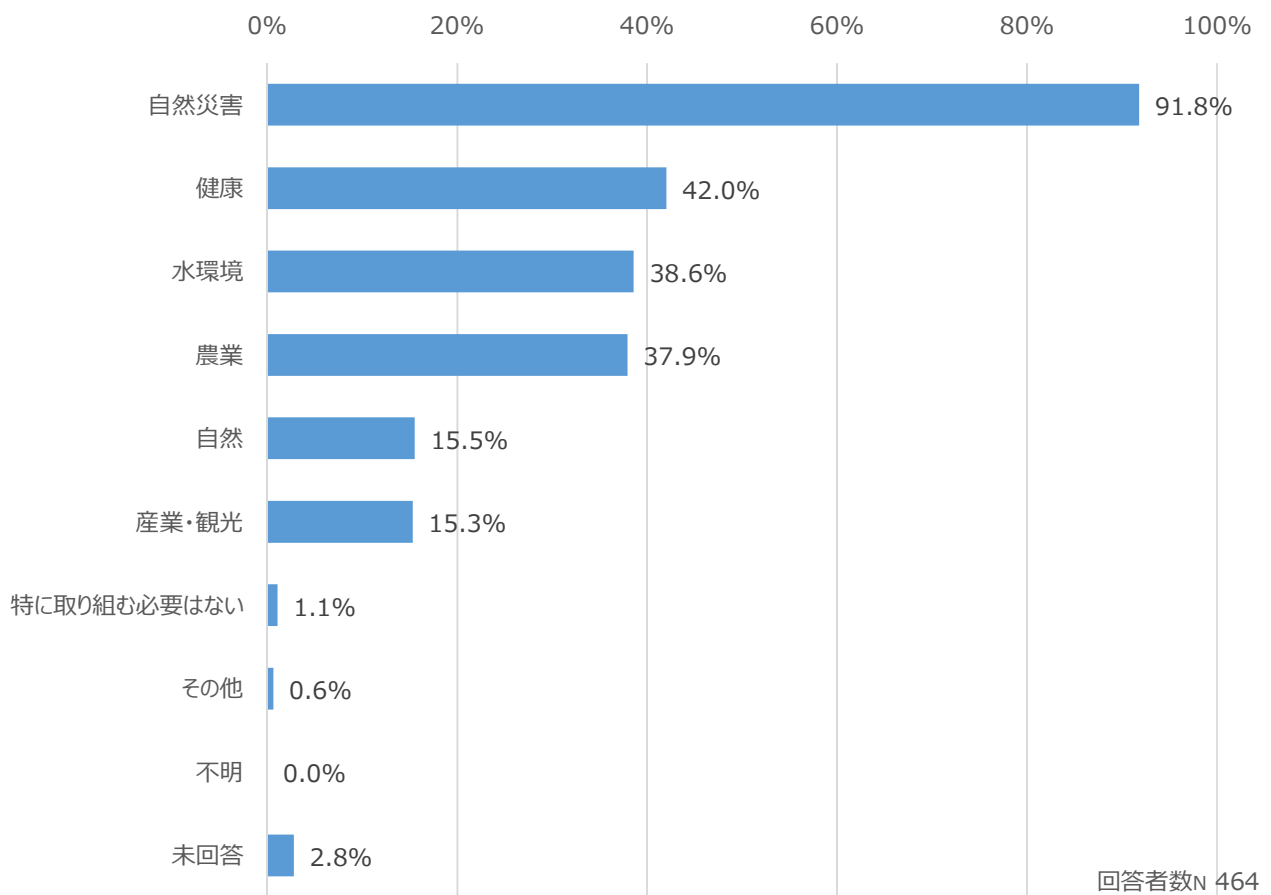
	N	%
異常気象による干ばつや大洪水など災害発生	405	87.3%
気候の変化による農業への影響	340	73.3%
気候の変化による健康への影響	290	62.5%
気候の変化による生態系への影響	271	58.4%
食料不足、水不足の懸念	254	54.7%
食料価格上昇による家計負担への影響	229	49.4%
海面の上昇による陸地の減少	203	43.8%
冷房エネルギーなどの使用量増加にともなう家計負担への影響	160	34.5%
わからない	4	0.9%
その他	4	0.9%
不安に感じることはない	3	0.6%
不明	2	0.4%
未回答	10	2.2%
回答者数 n	464	
回答数 N	2,175	
N/n	4.69	

その他

争い	人類の争い
情報	国民に発信してほしい。
風潮	気候変動と騒ぎ立てる日本の風潮
その他	①～⑨すべて

**問 21 地球温暖化の影響における「気候変動への適応」について、町全体として取り組むべき事項について、あなたが特に必要だと考える分野は何ですか。（選択は3つまで）**

「自然災害」が91.8%と最も多く、次いで「健康」42.0%、「水環境」38.6%、「農業」37.9%の順となった。





	N	%
自然災害	426	91.8%
健康	195	42.0%
水環境	179	38.6%
農業	176	37.9%
自然	72	15.5%
産業・観光	71	15.3%
特に取り組む必要はない	5	1.1%
その他	3	0.6%
不明	0	0.0%
未回答	13	2.8%
回答者数 n	464	
回答数 N	1,140	
N/n	2.46	

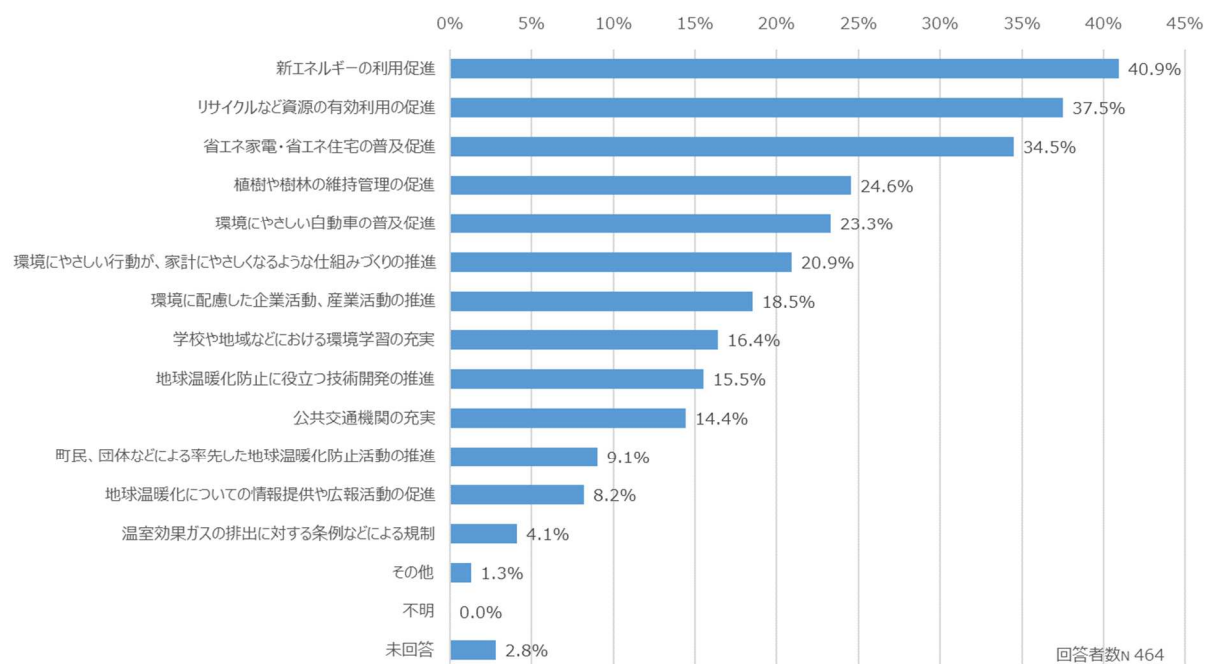
その他

森林	戦後無計画に植え増えた木の伐採、整備
----	--------------------

「箕輪町の将来」についてお伺いします。

問 22 地球温暖化の影響を「緩和」するため、町全体として取り組むべき事項について、あなたが特に必要だと考える事項は何ですか。(選択は3つまで)

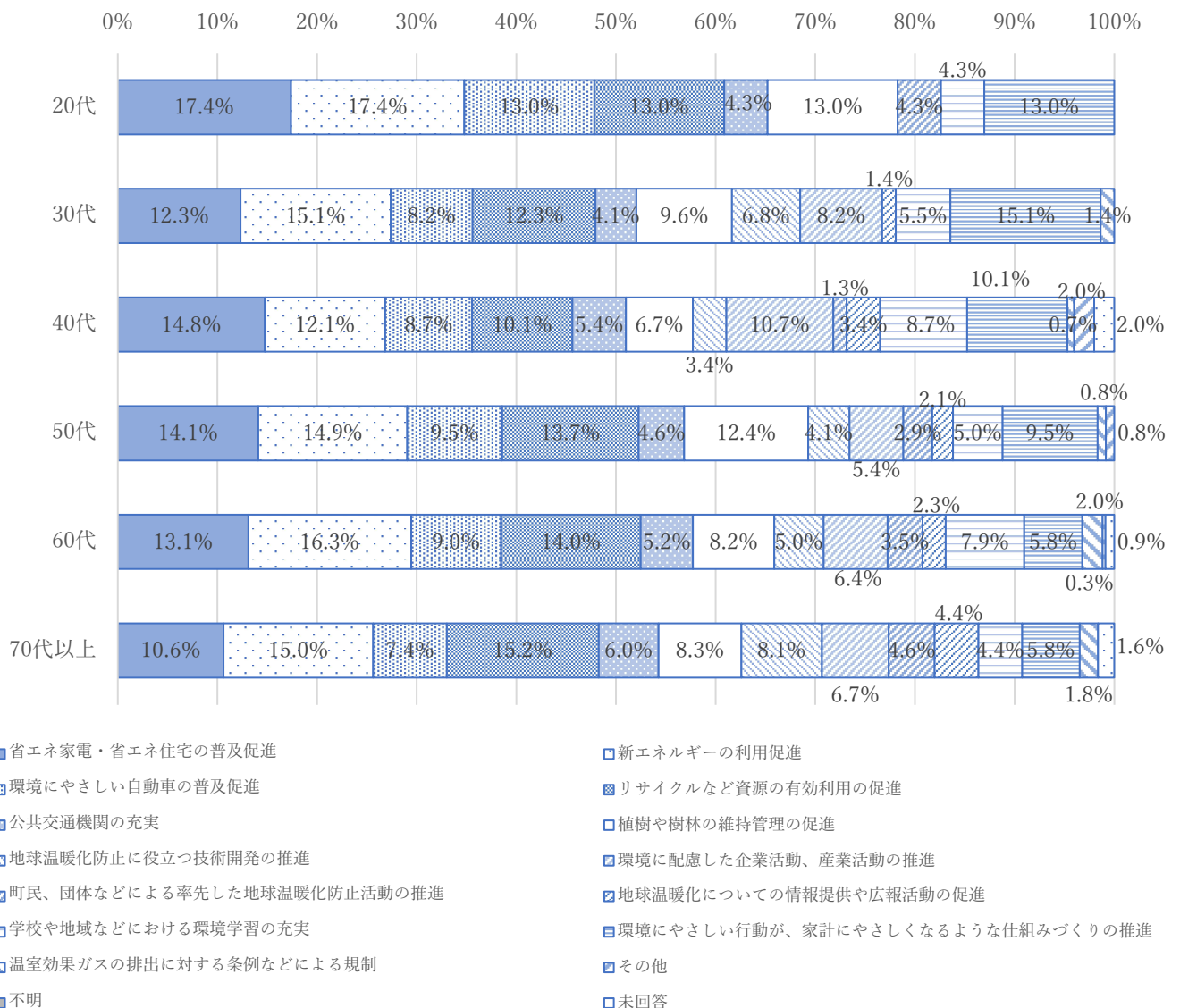
「新エネルギーの利用促進」が40.9%と最も多く、次いで「リサイクルなど資源の有効利用の促進」37.5%、「省エネ家電・省エネ住宅の普及促進」34.5%の順となった。20代は「省エネ家電・省エネ住宅の普及促進」が17.39%、「新エネルギーの利用促進」と他の年代と比べ高い傾向にある。



	N	%
新エネルギーの利用促進	190	40.9%
リサイクルなど資源の有効利用の促進	174	37.5%
省エネ家電・省エネ住宅の普及促進	160	34.5%
植樹や樹林の維持管理の促進	114	24.6%
環境にやさしい自動車の普及促進	108	23.3%
環境にやさしい行動が、家計にやさしくなるような仕組みづくりの推進	97	20.9%
環境に配慮した企業活動、産業活動の推進	86	18.5%
学校や地域などにおける環境学習の充実	76	16.4%
地球温暖化防止に役立つ技術開発の推進	72	15.5%
公共交通機関の充実	67	14.4%
町民、団体などによる率先した地球温暖化防止活動の推進	42	9.1%
地球温暖化についての情報提供や広報活動の促進	38	8.2%
温室効果ガスの排出に対する条例などによる規制	19	4.1%
その他	6	1.3%
不明	0	0.0%
未回答	13	2.8%
回答者数n	464	
回答数N	1,262	
N/n	2.72	

その他

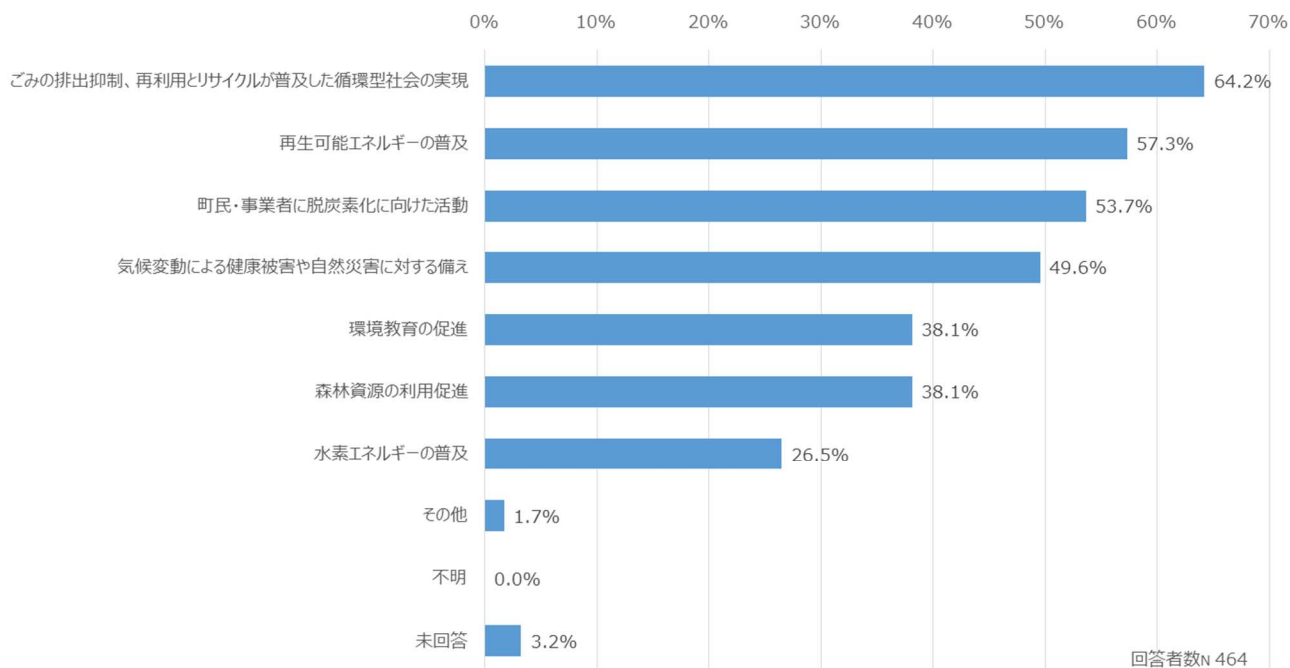
森林	戦後無計画に植え増えた木の伐採、整備
汚染	町内企業公害排出での取り締り（終了）。例南原排油地下浸透防止。土壤汚染問題 木下段丘下地下水汚染大問題
補助	①～⑬に対する補助の充実
消費	①～④を含めた消費の徹底的な抑制
	今あるものを大切に未永く使い続けること。
	カーシェアリングの推進
物流	物流の無人化・自動化
水力発電	箕輪町は高低差のある地域の特性を生かして小型の水力発電装置をいくつか設置すればよいと思う。
その他	もう遅い。それでも何かしたいなら思いつくことすべて実施すべき。世界全体が一致した行動しなければ、そのうちギブアップする。
	何もしない方がよい。



	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
省エネ家電・省エネ住宅の普及促進	17.4%	12.3%	14.8%	14.1%	13.1%	10.6%
新エネルギーの利用促進	17.4%	15.1%	12.1%	14.9%	16.3%	15.0%
環境にやさしい自動車の普及促進	13.0%	8.2%	8.7%	9.5%	9.0%	7.4%
リサイクルなど資源の有効利用の促進	13.0%	12.3%	10.1%	13.7%	14.0%	15.2%
公共交通機関の充実	4.3%	4.1%	5.4%	4.6%	5.2%	6.0%
植樹や樹林の維持管理の促進	13.0%	9.6%	6.7%	12.4%	8.2%	8.3%
地球温暖化防止に役立つ技術開発の推進	0.0%	6.8%	3.4%	4.1%	5.0%	8.1%
環境に配慮した企業活動、産業活動の推進	0.0%	8.2%	10.7%	5.4%	6.4%	6.7%
町民、団体などによる率先した地球温暖化防止活動の推進	4.3%	0.0%	1.3%	2.9%	3.5%	4.6%
地球温暖化についての情報提供や広報活動の促進	0.0%	1.4%	3.4%	2.1%	2.3%	4.4%
学校や地域などにおける環境学習の充実	4.3%	5.5%	8.7%	5.0%	7.9%	4.4%
環境にやさしい行動が、家計にやさしくなるような仕組みづくりの推進	13.0%	15.1%	10.1%	9.5%	5.8%	5.8%
温室効果ガスの排出に対する条例などによる規制	0.0%	1.4%	0.7%	0.8%	2.0%	1.8%
その他	0.0%	0.0%	2.0%	0.8%	0.3%	0.0%
不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未回答	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.9%	1.6%

**問 23 箕輪町全体として、地球温暖化対策のために中期的（2030年頃まで）に重視すべき方向性は何だと思いますか。（複数回答可）**

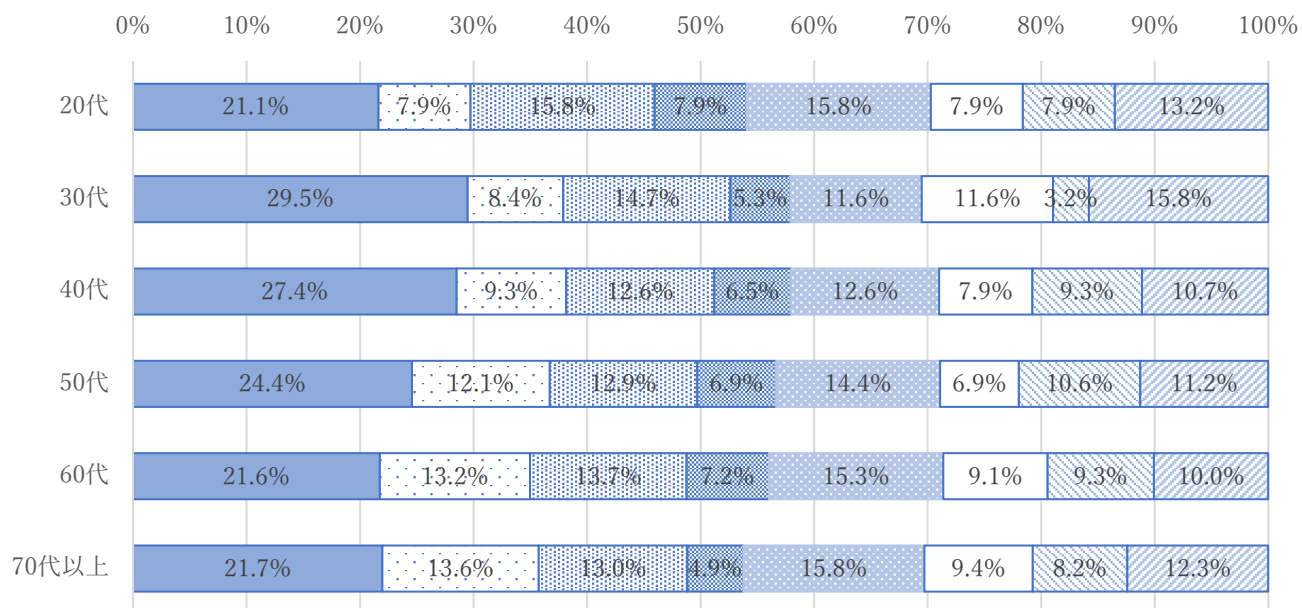
「ごみの排出抑制、再利用とリサイクルが普及した循環型社会の実現」64.2%が最も多く、次いで「再生可能エネルギーの普及」57.3%、「町民・事業者に脱炭素化に向けた活動」53.7%、「気候変動による健康被害や自然災害に対する備え」49.6%の順となった。



	N	%
ごみの排出抑制、再利用とリサイクルが普及した循環型社会の実現	298	64.2%
再生可能エネルギーの普及	266	57.3%
町民・事業者に脱炭素化に向けた活動	249	53.7%
気候変動による健康被害や自然災害に対する備え	230	49.6%
環境教育の促進	177	38.1%
森林資源の利用促進	177	38.1%
水素エネルギーの普及	123	26.5%
その他	8	1.7%
不明	0	0.0%
未回答	15	3.2%
回答者数 n	464	
回答数 N	1,543	
N/n	3.33	

その他

森林	土砂災害のほとんどが伐木など自然に人が手を加えた結果だと思う。植樹などあるべき森、山の姿に戻す活動も重要では。
発電	風力・水力発電
住民	話し合う機会を作り、意識の向上をはかる。
	反発する人が出ないような活動ルールで絞りつけようとすればするほど反発する。今のコロナと一緒に。
	情報の発信
	寒暖対策（生活）の防寒は厚着対策などでの生活促進教育
公害	企業公害地下水汚染問題、生活水の水資源確保
住宅	省エネ住宅、家電の普及
その他	特に何もしなくてよい。
	あと9年で何ができますか。



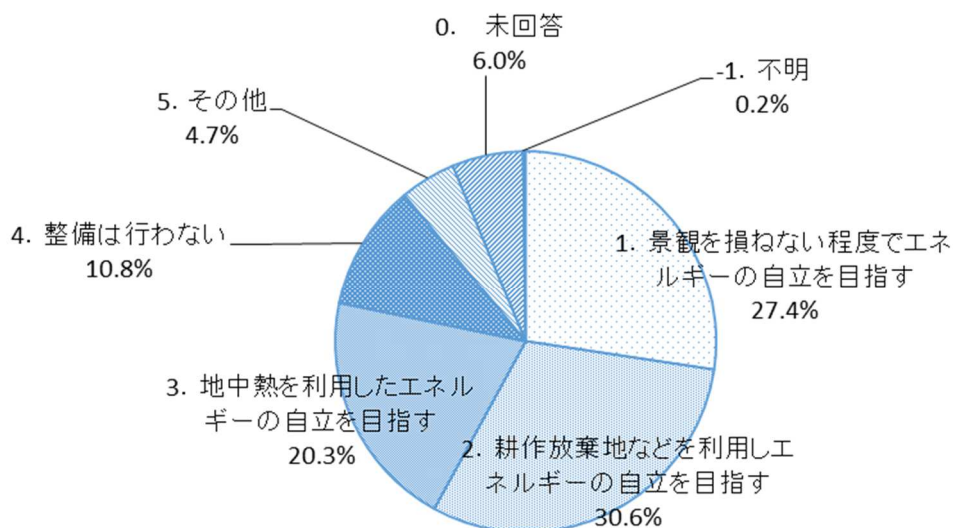
- 町民・事業者に脱炭素化に向けた活動
- 再利用可能エネルギーの普及
- 水素エネルギーの普及
- ごみの排出抑制、再利用とリサイクルが普及した循環型社会の実現
- 環境教育の促進
- 森林資源の利用促進
- 気候変動による健康被害や自然災害に対する備え
- その他

	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
町民・事業者に脱炭素化に向けた活動	21.1%	29.5%	27.4%	24.4%	21.6%	21.7%
再利用可能エネルギーの普及	7.9%	8.4%	9.3%	12.1%	13.2%	13.6%
水素エネルギーの普及	15.8%	14.7%	12.6%	12.9%	13.7%	13.0%
ごみの排出抑制、再利用とリサイクルが普及した循環型社会の実現	7.9%	5.3%	6.5%	6.9%	7.2%	4.9%
環境教育の促進	15.8%	11.6%	12.6%	14.4%	15.3%	15.8%
森林資源の利用促進	7.9%	11.6%	7.9%	6.9%	9.1%	9.4%
気候変動による健康被害や自然災害に対する備え	7.9%	3.2%	9.3%	10.6%	9.3%	8.2%
その他	13.2%	15.8%	10.7%	11.2%	10.0%	12.3%



問 24 箕輪町における「エネルギーの自立※10」について、地球温暖化対策のために長期的に重視すべき方向性は何だと思えますか。

「耕作放棄地などを利用しエネルギーの自立を目指す」30.6%、「景観を損ねない程度でエネルギーの自立を目指す」27.4%が上位 2 位。次いで「地中熱を利用したエネルギーの自立を目指す」20.3%と続いた。「整備は行わない」も 10.8%と 1 割程度の人には開発をしないことにも意義があると考えていた。



	N	%
1. 景観を損ねない程度でエネルギーの自立を目指す	127	27.4%
2. 耕作放棄地などを利用しエネルギーの自立を目指す	142	30.6%
3. 地中熱を利用したエネルギーの自立を目指す	94	20.3%
4. 整備は行わない	50	10.8%
5. その他	22	4.7%
0. 未回答	28	6.0%
-1. 不明	1	0.2%
回答者数 n	464	100.0%

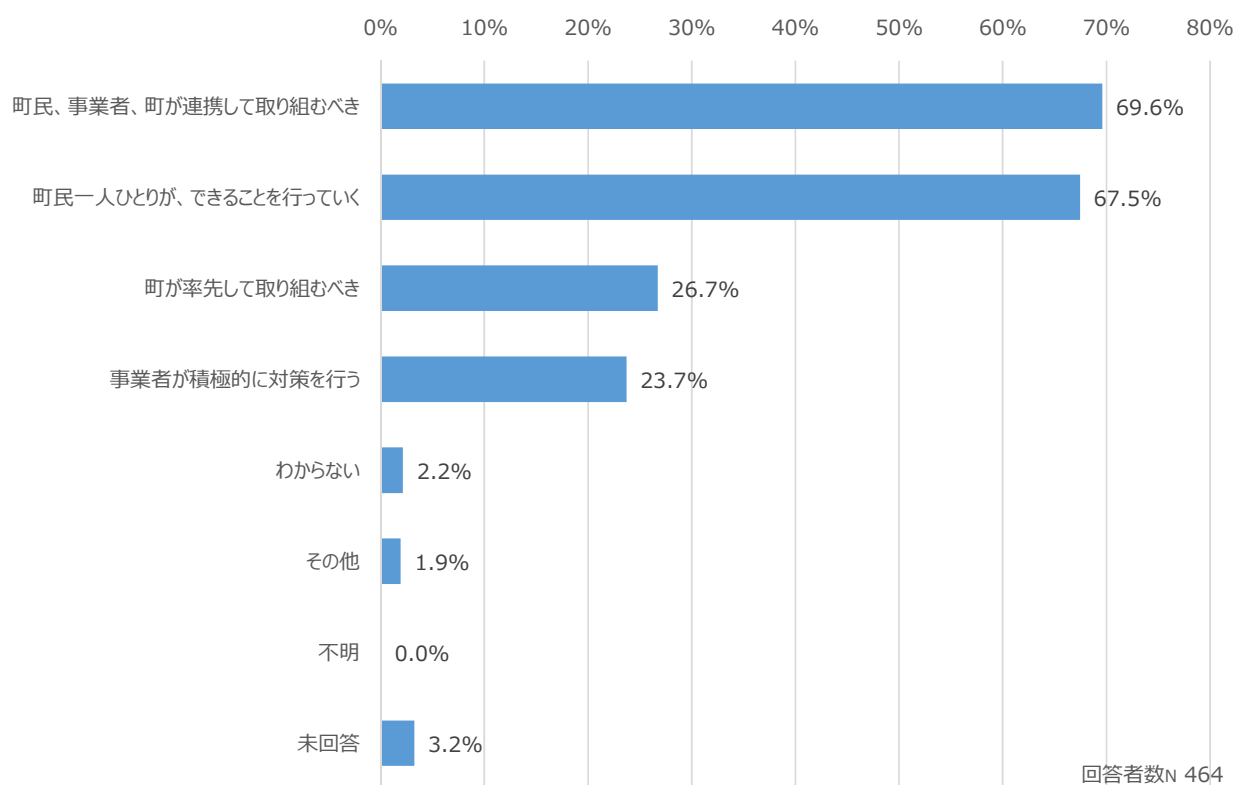
その他

水力	中小水力発電など
	水力発電（小規模でもよいので）あちこちにつけたらどうか。
	水力を中心のエネルギー（2名回答）
原子力	箕輪町として原子力発電を推進するよう全国に提唱する。
太陽光	土地ではなくすべての家にソーラーをつける。
	家庭での太陽光発電・蓄電池の導入に向け、補助と連動した、電力会社との買取システム構築
	太陽光は、住宅や他の建物の屋根のみに設置する。
消費電力削減	景観や自然を重視し、消費電力（エネルギー）を減らす。
	省エネに取り組む。
地中熱	地中熱を利用したエネルギーがいいと聞くと、工事のばらつきによりトラブルがありそうなのでそこだけ気をつけてほしい。第三者がチェックする基準を決めるなど。
バイオマス発電	バイオマス発電。なぜメガソーラーばかり聞くのか。
	森林組合や木材会社・各区が連携し、森林整備。間伐や松枯木の処理とバイオマス発電。上伊那にバイオマス発電所を作る。
メガソーラー	設備自体に対し効果が上回るのか疑問
	必要ない。
	山、自然を大切にメガソーラーを。
	景観や自然を重視し、また住宅近辺を避けたうえでの整備ができればいい。
	耕作放棄地や農振地区へのメガソーラーで新しいエネルギー開発
	設置するには金額もかかるので何とも言えない。
	地盤、環境などに影響がないように、太陽光の利用を考えていく。
その他	特にない。
	わからない。
	①と⑤を選択
	町で活用できるエネルギーについて、何があるだろうか。

**問 25 町内全域が、一体となって地球温暖化防止に向けた行動を進めるために、あなたが特に重要と考えるものは何ですか。(選択は3つまで)**

「町民、事業者、町が連携して取り組むべき」69.6%、「町民一人ひとりが、できることを行っていく」67.5%、が高く、「町が率先して取り組むべき」26.7%、「事業者が積極的に対策を行う」23.7%を大きく上回った。

問7において、「変えていかなければ解決できないと思う」が60.1%、「企業や行政が責任を持って取り組むべき」の23.7%を大きく上回っていたことと合わせて考えると、町民として一人ひとりが関わって変えていくことが重要と考えている人が多くいることがうかがえた。



	N	%
町民、事業者、町が連携して取り組むべき	323	69.6%
町民一人ひとりが、できることを行っていく	313	67.5%
町が率先して取り組むべき	124	26.7%
事業者が積極的に対策を行う	110	23.7%
わからない	10	2.2%
その他	9	1.9%
不明	0	0.0%
未回答	15	3.2%
回答者数 n	464	
回答数 N	904	
N/n	1.95	

その他

原子力	原子力発電を進める。
太陽光	太陽光発電装置の設置を義務化する。(特に新築物件は) そのくらいの強制力を発揮しないと、温暖化対策などできる訳がない。
教育	温暖化の教育、意識付け教育
	報道や世論に流されない冷静な知識の構築
企業	CO2 排出量の主は企業活動なのでそれが第一。次に住民の排出抑制につながる取り組み。
システム	すでに町民は省エネの必要性について認識は持っているので企業・町・町民にメリットのある(省エネ)システムを作ることが必要。
その他	無理を強いらぬ程度
	そんなことは考えず今を生きる。
	町としては必要ない。
	①だと思うが、強制的にはしてほしくない。

自由意見

<p>自然エネルギー</p>	<p>太陽光</p>	<p>設置場所</p>	<p>太陽光発電、金になればどこでもやる、よくない。</p> <p>箕輪町の山や畑がソーラーパネルで覆われるのは間違いな気がする。</p> <p>自然いっぱいの景色が、メガソーラーなどがあることで景観が悪くなってきているのは残念です。そうならないように考えてほしい。</p> <p>太陽光発電は森林や耕作地などの乱開発を防ぐ方法で進めるべき。風力発電も同様</p> <p>このようなアンケートのように、一時日本が海流の変化で暖かいだけで地球全体ではさほど温度変化しておらず、むしろ太陽活動が休眠期に入り寒冷化も疑われる現状で、一部の利権のためかどうか分からないが、環境破壊のためにソーラーを山の中に設置しているのを見ていると、日本人も馬鹿ばかりだなと思うこの頃であります。税金の無駄遣いはやめてほしい。</p> <p>傾斜地、山林へのソーラー設置には大反対です。</p> <p>各家に太陽光発電を整備し各家ができる限り自立を目指す。</p> <p>山肌の樹木を伐採して、太陽光パネルを設置することだけはやらないでください。</p> <p>太陽光発電が景観をどれだけ損ねているか、認識すべき。</p> <p>近年町のいたる所に太陽光発電が設置され、町のシンボルである美しい景観が破壊されています。申請すればほとんど許可されるようですが、素晴らしい箕輪町の自然を未来まで守るために規制をしていただきたい。</p> <p>太陽光発電も少し景観は犠牲にしても整備するしかない。それがだめなら各家庭使用制限する。</p> <p>学校の屋根などで行っている太陽光発電のメリットを具体的に示す。大きい建物の上は、景観はいいが農地などでは景観がよくない。</p> <p>メガソーラーは建設許可を出さないでほしい。各住宅、工場などの屋根だけにしてほしい。</p> <p>メガソーラーのために森林を伐採するのはよくないと思う。また地元の業者ならばまだいいが利害だけでソーラーを設置する業者が多くなってきているので注意が必要。蓄電無しのソーラーでは意味がなく、電力メーカーに負担を押し付けることになっていないか心配。</p>
----------------	------------	-------------	---

自然エネルギー ー	太陽光	設置場所	<p>自宅のまわりにブラックパネルがたくさん設置してありますが、あまりいい気はしません。人体とかに影響しないのか不安を感じる。設置する時にも、住民説明などもないのでちゃんと話をしてほしい。</p>
			<p>メガソーラーは確かに確実にエネルギー供給できるのですが、景観より災害が起きないようにしっかりとした調査のうえで、設置するように希望します。</p>
			<p>空地の太陽光発電が増えました。景観、周りの高温、そして災害時の処理などすごく不安です。</p>
			<p>ソーラーパネルの設置による景観の変化が気になる。</p>
			<p>ソーラーは工場など屋根を利用した方向へ。</p>
		廃棄問題	<p>太陽光発電など20年限界となり後処理に対することがあきらかになっていない。太陽光を進めるのなら処理のことをしっかりはじめにやるのが大事だと思う。</p>
			<p>太陽光設置された方に後処理についてお聞きしたいです。</p>
			<p>太陽光パネルの寿命は20年以上とされていますが、その後のパネルの処分「産廃」が非常に心配です。業者が責任を持ってくれるかも心配です。</p>
			<p>以前メーカーに使いなくなったパネルはどうするのか尋ねましたが、対処について考えていないとの回答でした。びっくりです。国も知りながら推進していると思うとぞっとします。</p>
			<p>太陽光は効果があるのか。バッテリー（処理）問題も話題にあるので、しっかり確認し効果があるものを隠さずに対応してほしい。デメリットも。</p>
			<p>ソーラーパネル内に入っている有毒な重金属を、どう処理していくのか、早目に対応策を、用意しておかなければならないと思います。</p>
			<p>経年劣化への対応も心配（事業者がちゃんとやるのか）。</p>
			<p>メガソーラーが長期にエネルギー対策に寄与するか、将来の廃却（入替）コストも考慮して検討が必要。一時的な対策はだめ。</p>
			<p>メガソーラーを使用して温暖化対策いいと思いますが、何十年後に使用できなくなった時のゴミのことが心配です。</p>
			疑問
		<p>太陽光発電はその不安定性から代替エネルギーになるとは思えない。</p> <p>電気料金を見直すという電話があり、太陽光発電、蓄電設備を考えているかどうか問われた。設備費用を考えると、足踏みしてしまう。設備にかかる材料もエネルギー消費して製造されていることも考えてほしい。</p>	

自然エネルギー	太陽光	対策	メガソーラーの規制 メガソーラーを設置できる力が（お金）ある人はいいが、できない人は電気代が高くなるだけ、お金が少ない人のことも考えて対策を進めてほしい。
		補助	太陽光発電の普及のため、町、県、国の補助を望みます。
	風力・水力	水力、風力は？	自然（太陽、水、風力）の利用
			風力もやはり山にあっても不安です。
	地熱	地中熱を利用したエネルギーとありますが、地熱発電のことでしょうか。箕輪町では不可能かと思います。また、CO2を出さないようにするために家庭の生活に負担（金銭面など）がかかるのは困ります。	
温泉	長田の湯の温泉はエネルギーに使えるのですか。		
他エネルギー	各エネルギーを製造から廃棄まで確実に評価し近視眼的にならず評価したうえで長く使用していくことが重要です。今後の計画に期待します。		
	近隣市町村・県（森林税）と連携し枯木の伐採や廃材をバイオマス発電業者に供給し、樹幹注射など自然に影響をあたえない方法での予防対策費用の捻出できるシステム構築が検討できないでしょうか。		
	カーボンニュートラルの状態で社会を立ち行かせることは、今現在、オーバーテクノロジーである。産官学連携してカーボンニュートラル・クリーンエネルギーの研究を進めていただきたい。		
	捨てられているような食べ物を堆肥にしたり、バイオマス利用など、環境面で先進的に取り組む町を目指したいです。		
	ガスタービン CGS を導入し、ジェネリンクによって得られる冷熱や、CGS と接続した排ガスボイラーから得られる蒸気を利用し、いわゆる地域冷暖房的な取り組みができれば、町の全体的な電力や冷暖房にかかるコストを永続的に軽減できる可能性があると思います。		
地球温暖化	再生可能エネルギーを利用したエアコン利用の推進		
	地球温暖化対策を個人レベルで何ができるか学びたい。		
	地球温暖化の影響でおこる災害で、誰一人、被害を被らないことを切に願います。		
	一人一人が徐々にではあるが、地球温暖化について理解できていると思うが「何をすれば。」ということについては私もまだまだ理解できていない。		

他エネルギー	世界中が地球温暖化問題を、共有し対策に取り組まなければ成果は出ない。多くの国々が金もうけのためにエネルギーを使っている現状では、個人の対策など“焼け石に水”と考える。
	地球温暖化は、待ったなし。町民、町が積極的に取り組む、問題と考えます。
	最近の自然災害を見ても地球温暖化による災害が大である。一人一人何ができるのか、どうすれば温暖化対策につながるのか、具体的に項目、目標値をかかげて、まず身近なところから行動していきたいです。
	地球温暖化は昭和を長く生きてきた私は、この先を考えると怖いという言葉しかありません。あまり、役に立てず申し訳ありません。
	工場などが多数ある以上は生活のためにも、昼夜、日曜祝日を問わずに稼働させなければならないのは必然のことではあるのは十二分に理解はできるけども、それでも、地球温暖化の対策のためには、たとえ今より不便になったとしても、町や国など行政が主体となり企業と協力をして、工場などの完全稼働停止の時間を設けたりする取り組みが必要だと思う。
	温暖化によってお米の味がおいしくない。
	温暖化により松枯病の拡大が心配です。
	冷暖房施設に頼り過ぎ（便利すぎ）が温暖化を進めてきた。（プラ容器も）国の施策であるが。
	地球規模で取り組む課題であり、日本を含め各国の足並みがそろわない状態。温暖化はさらに進むと思われる。人間のおろかさで取り返しのつかない事態になるような気がする。
	大国が責任を持って取り組むべき。（中国・ロシア・米国）
	地球は今危機にたたさされている。O <sub>2</sub> が無くなる、水がたりないなど。先日未来大学「月尾先生」の話はショックであった。中国米国などグローバルで考えないと解決できない。
	地球環境問題は非常に大切でみなが危機意識を持って協力していかなければ、将来大きな災害が発生する。2050年度は地球温度が2°C~3°C高くなり大変なことになると学者が発表している。小さな町から大きな声を出して、日本から世界に、発信してください。
	企業・行政が中心になって個人が取り組めるようにひっばってほしい。（大まかでなく小さなことから）



他エネルギー	<p>温暖化対策、省エネ対策など、一市町村単位での取組みには無理がある。町民一人一人の考え方では、とうてい一本化できない。もっと広域的に取り組み、一個人の考え方も大事だが行政が先に立ちある程度強行に進めていかなければ進歩はないでしょう。</p>
	<p>温暖化は本当なのか、co2削減は意味あるのか、SDGsは意味あるのか。昨今あるこういった話題に少し否定的です。</p>
	<p>ある程度は強制的に進めないと継続して取り組むことは難しいと思う。</p>
	<p>コロナ対策で緊急事態宣言だったりまん延防止など重点措置でもわかるように、次第に興味が薄れて大きな成果が得られていない。ロックダウンのように強制力がない対応は進めるだけ無駄だと考えます。賛否はあると思うが、地球温暖化の問題は継続できなければ意味がない。中途半端に進めるぐらいならやらない方がいいと思います。</p>
	<p>今より便利で二酸化炭素排出を減らした社会が理想だが、そんなやり方(社会)があるか分からないのでせめて、今と同様の便利さで化石燃料にあまり頼らない社会であってほしい。</p>
	<p>問 8 理想は国内でのエネルギー資源の自給自足を図るべきだが理想的ではない。</p>
災害・災害対策	<p>最近の大雨で土石流が心配です。町内の点検をお願いします。また河川の点検をお願いします。</p>
	<p>木下区の旧道西側は、ゲリラ豪雨によって、用水路の水がいつもあふれてしまう。</p>
	<p>豪雨時に西天竜からの取り込み口の水路を閉じたり、そもそもの用水路の幅を広げるなど、町としての大幅な自然災害対応のパイプライン整備を行うべきと思う。</p>
	<p>特に梅雨時など、気候変動による災害のニュースを聞くことが増え、他人事ではないと危機感を感じています。</p>
	<p>防災マップの住民への啓発</p>
	<p>現在も定期的に行っていただけていますが、引き続きハザードマップや、町民・事業者・町が連携して、住みよいまちづくりを進めてほしいと思います。</p>
	<p>極端な大雨や水不足、夏場の高温が始まっています。</p>
	<p>河川の洪水対策の強化</p>
	<p>土石流防止のためのドローンなどを活用した山間地の監視強化、植林の推進</p>
	<p>用意は少ししているが万全ではない。防災マップは時々確認</p>

災害・災害対策	<p>温暖化による自然災害による住民の安全確保を充実に強化願います。その為には、河川の整備、土砂災害の防止、安全な避難場所を、地域ごとに設置（計画的に）を進めてください。</p> <p>異常気象による災害には特に山間部に住む人達にとって土砂災害は注意したいと思っています。側溝の詰りで役に立っていない。側溝の泥などは、定期的に点検して流れやすくしてほしいと思います。雨降りのたびに溢れ個人ではやり切れなくなっているのでも宜しくをお願いします。</p>
自動車	<p>公共交通を整え、自動車台数を減らす。</p> <p>町の公用車からまず、省エネ対応車に切り替えへ。</p> <p>電気自動車は本当に温暖化に効果があるのか。</p> <p>日ごろ感じていること。早く、完全自動運転（無人運転）が実現してほしいものです。人流も、物流も、ごみ収集も、除雪も、農作業用車両も、AIの日本版GPSの組み合わせで完全自動運転（無人運転）が実現可能になるだろうと思っています。運転を楽しみたいという一部の人を除き、自家用車・自家用トラクターなどを所有するということがあほらしい世の中になってほしいものです。完全自動運転（無人運転）の実現でカーシェアリングが普及し、自動車台数は現在の1/10=10%で足りるのだとか。無人のごみ収集車にはメンテとエネルギー補充（充電）以外の時間は24時間×365日働いて貰うこととし、ごみは希望する日時に家まで取りに来てもらえる。若い方々だけでなく中年・熟年・お年寄りも含めた全世代の人々の知恵と努力で、そんな世の中が少しでも早く実現すればいいと思う。</p>
土地・農地	<p>植樹を沢山行い、子どもたちが安心して遊べる日陰の場所を作ってください。学校、保育園でもそのような場所が少ないと感じます。</p> <p>年々、増える耕作放棄地を町、農業委員会、地主連携して温暖化対策のエネルギー対応を。</p> <p>農耕地での野火の禁止（農業用廃棄物やワラなどを燃やすのをやめてほしい）</p> <p>耕作放棄地や農地に向かない土地は、木を植えたりして林や緑地を増やして県民の憩いの場を作してほしい。</p> <p>遊休農地を使って何かできないかなと思います。</p> <p>森林の保全は環境や観光・物産など、箕輪町にとって重要な財産の保全でもあります。</p> <p>農業を補完し自給自足できる体制強化</p>

エコ・省エネ・エシカル	<p>日用品（ホームセンターは 100 円ショップで売っている雑貨類）の品質が悪く、長持ちせず、使い捨てになっていること。大量消費、大量生産の悪循環</p> <p>築 30 年木造住宅、断熱材は使っているが高気密とはいえない。</p> <p>郵送や用紙などの配布はエネルギーや資源の無駄になりかねます。</p> <p>冷蔵庫に品がなくなったら、買物に行くようにしています。決まった物がなくても何とか料理している。</p> <p>各個人が無駄をなくすように心がけること。</p> <p>薪ストーブが「エシカル」とはいえない。薪を調達するまでの排出エネルギーは膨大で薪を燃やせば CO2 が生じる。</p> <p>問 11 ①～⑥であるようにと考えているがよくわからない。</p>
生活	<p>ネット社会になり大切な電力となっていますが、一人一人スマホ、ゲーム時間など、各自減らしてみたらどうでしょうか。</p> <p>温暖化対策と直接関連はないように見えますが、最近道路へのポイ捨て（弁当の空容器、ドリンクビン、ペットボトル、マスクなど）が多いです。基本的にこのようなマナー違反を直していかないと、いい環境にはならないと思います。</p> <p>日常生活の中で常に意識するよう目標をスローガン化する。</p> <p>実際に今より不便な生活ができるか。車、電化製品。</p> <p>問 1 3 薪が手に入る方はいいが買っていたら高くつく。</p> <p>少子化対策を優先的に行う。安心して子供が産める産院の整備。しっかりと収入を稼げる企業誘致や産業の開発、農業や林業などが循環できる社会構造。年間を通して集客できる観光を開発すること。地域の住民の繋がりを深められるイベントなどの開催も必要と思う。</p> <p>エコカー、エコ住宅など環境のためには大切なことですが、少しずつ対応していくしかない現状です。一人一人が日々の生活の中で小さなことを気にとめ、実行できる範囲で、少しでも一助になればと思います。これといった提案、勉強不足できません。すみません。</p> <p>地球温暖化の前に今を生活するので精一杯</p> <p>CO2 ゼロの世界にするには、今の考えを変えたり、我慢の生活が強いられる。</p> <p>町民一人一人が地球温暖化防止のために自分は何ができるのか常に意識を持ち生活することが大切だと改めて思いました。</p>

<p>エコ・省エネ・エシカル</p>	<p>人間が人間だけの快適さや便利さを求めて、やみくもに進んできた結果が地球環境問題です。地球は人間だけ都合よく生きられるようにはできていない。そのような学びの機会がほしい。意識を変えていかないと。</p> <p>まず、基本の暮らしから、と思う。</p> <p>各個人が環境問題を意識することが大事だと思います。</p> <p>一人一人の気持ちが変わらないと無理。でも強制的、金銭的は絶対だめ。腹が立つだけ。一人一人の良心に語りかけるしかない。</p> <p>食料自給に向けて一家に一本草刈り鎌や草取り用の草かきは常備したほうがよいと思う。除草剤は発ガン性物質だから使わないほうがよい。除草剤をまくと土が固くなるのはなぜか。一人一人が自分の口に入るもの、自分の体に入るもの（空気や水など）を意識したほうがよい町になると思います。</p> <p>車社会になったためか、缶、ペットボトルなどのポイ捨てが田んぼや畑にめだつ。</p> <p>火事が恐ろしく薪ストーブはいやだ。</p> <p>何かしなくてはと思うばかりです。</p> <p>日頃、夫婦でこのような会話をよくします。あと 10 年たてば今と同じ暮らしはできません。子どもや孫たちは悲惨です。残念ですが、指導者たちは何も取り組もうとしません。「おわり」です。</p> <p>小さな集落単位でエネルギー（電力）の自給自足を進めることも考える必要がある。</p>
<p>将来</p>	<p>問 22 ⑨ができれば①～④は当然できることだ。</p> <p>家族や将来活躍する地域の子どものためにも、安全に生活できる未来を作るのは、現役である私達であり、責任を持って行動しなければならないと感じています。</p> <p>このテーマは個人の自覚を促す程度では、効果は期待できない。血を流す決意で臨まなければ次世代の人達に安心して生きていける環境は残せないであろう。政策立案者は、信念と情熱をもって、これを遂行すべし。</p> <p>将来ある子、孫達につけを回したくない。</p>
<p>町</p>	<p>生ゴミ回収事業は廃止の方向だが、もったいない。</p> <p>町の予算を「何を重視して配分するのかが大切」毎月 3 万円強の住民税が引かれている。</p> <p>箕輪町は安協の飲み会費用や、鼓笛隊の菓子代の集金などムダが多すぎる。</p>

町	山の出不足、神社祭など、そんなに集金が必要なのか。
	地味ですが一人一人の意志がこれからの温暖化対策にどの程度町民に根付くか町行政のやり方次第です。最低限の町民憲章（法）必要かと思う。
	ゴミの捨て方が分かりにくい。リサイクル電池の捨て方など。
	町の規模だと町民一体の活動は町の制度と補助システムを構築すれば前へ進めるとみる。
	もっと町民にアピールしたらいいと思う。具体的に。
	箕輪町の CO2 排出の現状を示しながら、対策を考えるべきだと思います。定量的な現状を示さずに、手段ばかり聞かれても、意味があるのでしょうか。まずは、現状をちゃんと調べたそのうえで打ち手の話をしたいです。町に期待します。
	町が「エコタウン」である発信は、移住促進にもつながるのではないのでしょうか。
	森林の管理状況も再確認が必要かと思う。特に大雨などに対する影響などを確認することが必要。
	地球温暖化対策は取り組んでも効果が見えにくい(地球規模での問題のため) ので、町としてパラメーターを具体化し、対策の取組状況をみなにわかりやすくして取り組む必要があると思う。
	町全体として取り組む対策・計画・立案・専門部門を設置してほしい。
	役場の前の道路(坂道)の両側の山の木を手入れしてほしい(道が暗い・冬に日が当たらず路面が凍結する)
	感応式のライトなど、温暖化に繋がる電力の消費を抑える設備を箕輪町全体として広く普及させることも大切だと考えます。
	箕輪企業、一般家庭において、地球温暖化防止策を実施した場合の補助金制度の充実。
	又、温暖化防止策をこうした事例とその効果を住民にわかるようにするシステムづくり。広報みのわ、に定期的に記載し紹介する。
	日本は取り組みが遅れていることを最近知りました。
	箕輪町が率先して取り組みや検討を始めたことは、とてもいいことだと思います。
町民や企業への情報提供や環境学習の場を増やすなどして、取り組みが加速することを期待しています。	
私もできることを積極的に取り組みたいと思います。	
役場の書類など削減したらどうか？	

町	<p>不必要な書類が多いと思う。</p>
	<p>また農業は大事なのはわかるが組織が機能していないと思う。 ムダも多い。(農事では何度も同じような書類がくる)</p>
	<p>多方面において、改革してもらいたい。</p>
	<p>町の各区での代表者(希望者)をつのり、目標を定めて、プロジェクトとして取り組む。</p>
	<p>省エネ、再生可能エネルギー機器導入に関わる町による助成の充実の検討をお願いしたい。</p>
	<p>広報が二方向の為に風向きによっては、聞こえない改良が必要かと思う。</p>
	<p>地球温暖化のことは、少しは耳にしている町民のみなさまは多いと思いますが、ここまで考えている人は少ないと思います。個人一人一人が少しでも協力して町として取り組んでいけるようPRしてほしいと思います。</p>
	<p>人間が自分達に返ってるこの問題。中国 発展途上国の現情も大きいですが、切実に取り組む問題ですがそれ以外の問題も多々ある箕輪町だと感じる。</p>
	<p>このままの生活を改善せずに送った場合、何がどのくらい町、郡、県、国と言ったところの影響があり、エネルギーが枯渇することを、もっと関心持たせられるようにアピールしていただきたい。会社で何をどのようにすると結果どうなるかを明確にご案内頂きたい。地元企業との連携活動の共有があれば、開示いただければと思う。</p>
	<p>温暖化に対策している家族に補助金を出すなど。</p>
	<p>アンケートの選択肢に不適當と思われるものがあります。(結果を一定方向へ導きやすい設問あり)</p>
	<p>このアンケートをだれが考え、だれが承認したのか このアンケートに対して不安に思っているのは、町民、すべての人だと思えます。下手な横文字を入れずもっとわかりやすい形で質問文を作るべきだと思う。この内容で町が主導してできることがどれ程あるのだろうか。</p>
	<p>温暖化対策のアンケートと言いながら、メガソーラー設置への同意を求めるような内容。</p>
<p>問の内容で理解が大変です。加齢者は。出てくる文字に迷います。</p>	
<p>同じような設問が多くて、わかりづらいです。</p>	
<p>そもそもこの紙が無駄でしかないと思う。町の間人も足を運んで話せ。紙の無駄、これこそ資源の無駄だ。</p>	

アンケート	アンケートの内容でもっと関心を持って生活しないといけな いと感じた。
	今回のアンケートに対して、生活に一番身近な環境問題が答え られないという無知な部分が多くあり困りました。誰もが教育 とか選挙などの分野では話題となりますが、環境のことはあま り話題になりません。折にふれ広報や記事にして身近な問題と して認識させる必要があると思います。
	20歳以上の町内在住者何人から何名の方にアンケートを行 ったのでしょうか。集計結果は、いつ頃どのようなかたちで明 らかになるのでしょうか。楽しみに待ちます。集計作業頑張っ てください。遠くから応援してます。
	私のような高齢者になると考え方も古く、保守的になってしま うので、こういったアンケートは20~40才くらいの若人年代 の方々の意見を中心としたらどうですか。

## 用語解説

- ※1 高断熱高气密住宅とは、壁・床・天井などに断熱材を使って高い断熱性・気密性を実現した住宅
- ※2 エシカル消費…環境に配慮した消費、人・社会に配慮した消費、地域に配慮した消費、健康に配慮した消費
- ※3 新エネルギー…「技術的に実用段階に達しつつあるが、経済性の面での制約から普及が十分でないもので、非化石エネルギーの導入を図るために特に必要なもの」とされ、「発電分野（中小水力発電、太陽光発電、風力発電、バイオマス発電、地熱発電）」「熱利用分野（太陽熱利用、雪氷熱利用、バイオマス熱利用、温度差熱利用）」「燃料分野（バイオマス燃料製造）」が指定されている。
- ※4 再生可能エネルギー…原油、可燃性ガス、石炭（これらを化石エネルギー源という）ではないエネルギー源のうち、資源がなくならないエネルギー
- ※5 クリーンエネルギー…二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）や窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）などの有害物質を排出しない、または排出量の少ないエネルギー源のこと。自然エネルギーや再生可能エネルギーとも呼ばれる。太陽光、水力、風力、地熱のほか、燃料電池、コージェネレーション、天然ガスなども含まれる。
- ※6 燃料電池(エネファーム) …二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）や窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）などの有害物質を排出しない、または排出量の少ないエネルギー源のこと。自然エネルギーや再生可能エネルギーとも呼ばれる。太陽光、水力、風力、地熱のほか、燃料電池、コージェネレーション、天然ガスなども含まれる。
- ※7 電池（FCV）…搭載した燃料電池で発電し、電動機の動力で走る電気自動車を指す。燃料電池に水素やメタノールなどを使用する。
- ※8 コージェネレーション…「熱」と「電力」を同時生産する設備の総称であり「熱」を主体に生み出す燃焼機関は、電力を生み出せる可能性があり「電気」を生み出す燃焼機関は、同時に熱を放出している。これを互いに再利用することで、限られているエネルギー資源を最大限に活用する試み
- ※9 持続可能な開発目標（SDGs）…2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標。17の目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されている。
- ※10 エネルギーの自立…エネルギー消費を大きく減らし、再生可能エネルギーへ転換することで、エネルギーの自給率向上と化石燃料依存低減を目指す。